

会 社 概 要

(平成19年3月期)



平成19年7月

1. 会社の概況

① 会社名等

商品取引員名	タイコム証券株式会社 (Taicom Securities Co.,Ltd.)
代表者名	代表取締役 吉田 勝信
所在地	大阪市中央区本町2丁目2番7号
電話番号	06-6264-2181 代表

② 会社の沿革

年 月	概 況
昭和31年 2月	商品先物取引の受託を目的として、多田商事株式会社を大阪市東区今橋1丁目1番地にて設立 資本金1千200万円 大阪穀物取引所、大阪砂糖取引所（双方現、関西商品取引所）取引員業務開始
昭和41年10月	本店を大阪市北区神山町40番地の4に移転
昭和43年 3月	資本金3千万円に増資
昭和49年10月	資本金4千500万円に増資
昭和53年 2月	資本金9千500万円に増資
昭和56年 2月	扇商事株式会社（本社、神戸市）を吸収合併。資本金1億6700万円 神戸穀物商品取引所（現、関西商品取引所）の取引員業務開始
昭和57年 3月	ピーアイシー通商株式会社（本社、神戸市）を吸収合併。資本金2億6900万円 関門商品取引所の取引員業務開始 福岡支店、広島支店、三宮支店設置
昭和58年 4月	岡山支店設置
昭和58年12月	資本金4億350万円に増資
昭和59年 1月	東京金取引所（現、東京工業品取引所）の取引員許可を受ける
昭和59年 4月	商号を「株式会社タイセイ」に変更
昭和59年 6月	大成商品株式会社（本社、東京）を吸収合併 資本金6億2150万円 東京ゴム取引所、東京繊維取引所（双方現、東京工業品取引所）、東京穀物商品取引所、東京砂糖取引所（現、東京穀物商品取引所）名古屋穀物砂糖取引所、（現、中部商品取引所）の各取引員業務開始 東京支社、名古屋支店、富山支店を設置
昭和61年12月	本店を現在の大阪市中央区本町2丁目2番7号に移転 商号を「株式会社タイセイ・コモディティ」に変更
昭和61年12月	大阪繊維取引所、神戸ゴム取引所（双方現、大阪商品取引所）の商品取引員許可を受ける
昭和63年12月	神戸生絲取引所（現、関西商品取引所）の商品取引員許可を受ける
平成 5年 3月	前橋乾繭取引所の会員となる
平成 8年 1月	神戸ゴム取引所（現、大阪商品取引所）、天然ゴム指数市場の商品取引員許可を受ける
平成 9年 4月	東京工業品取引所、アルミニウム市場の商品取引員許可を受ける
平成 9年10月	大阪商品取引所のアルミニウム市場の商品取引員許可を受ける
平成10年 8月	関西商品取引所の農産物・飼料指数市場の商品取引員許可を受ける

(次頁へつづく)

(会社の沿革、前頁より)

平成11年10月	前橋乾繭取引所の(現横浜商品取引所)の会員を脱退
平成11年6月	東京工業品取引所、石油市場の商品取引員許可(受託会員)を受ける
平成11年12月	中部商品取引所、農産物・砂糖市場の受託業務廃止
平成12年2月	外国通貨証拠金取引業務開始
平成12年3月	大阪商品取引所、毛糸市場の受託業務廃止
平成13年3月	証券業の登録を受けると同時に 商号を「タイコム証券株式会社」に変更
平成13年5月	大阪証券取引所「正取引参加者」となる
平成13年8月	銀座支店設置
平成13年9月	東京工業品取引所 石油市場 原油における受託業務開始
平成13年10月	株価指数先物・オプション オンライントレーディングシステム稼動 東京穀物取引所 農産物市場 大豆ミールにおける受託業務開始
平成13年11月	岡山支店廃止
平成14年7月	福岡商品取引所 砂糖市場 受託業務廃止
平成14年12月	赤坂支店設置
平成15年1月	中部商品取引所 石油市場 受託業務開始
平成15年9月	東京工業品取引所 石油市場 軽油における受託業務開始
平成16年1月	中部商品取引所 石油市場 軽油における受託業務開始 三宮支店廃止
平成16年4月	大阪商品取引所 綿糸市場 受託業務廃止
平成16年6月	関西商品取引所 農産品市場 水産物市場 農産物・飼料指数市場 受託業務廃止
平成16年9月	広島支店廃止
平成16年10月	銀座支店廃止
平成16年12月	ジャスダック証券取引所「取引参加者」となる
平成17年5月	現物・信用取引 オンライントレーディングシステム稼動 福岡商品取引所 農産物市場 受託業務廃止及び会員脱退
平成17年6月	外国為替取引 オンライントレーディングシステム稼動
平成18年7月	関西商品取引所 農産物市場 水産物市場 農産物・飼料指数市場 会員脱退
平成19年2月	金融先物取引業の登録を受ける 金融先物取引業協会入会

③ 会社の目的（定款第2条の目的）

第2条 当社は次の事業を営む。

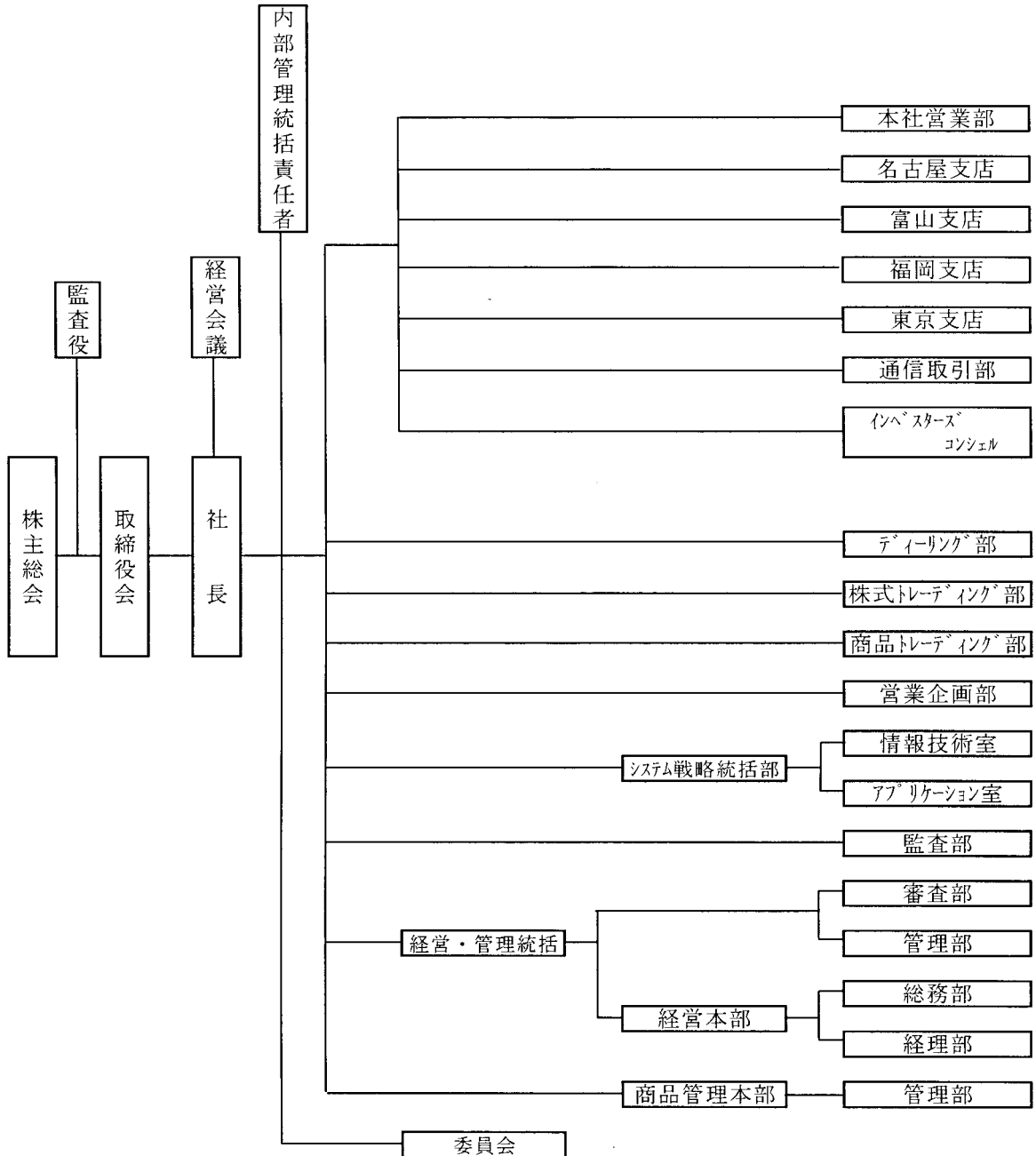
1. 生糸、砂糖、ゴム、繊維、ステープルファイバー糸、毛糸、穀物、生繭、乾繭、綿糸、金及び貴金属、合板、アルミニウム及び非鉄金属、石油及びガソリン等の石油製品、コーヒー豆、野菜、米穀、水産物の売買業務並びに輸出入
2. 商品取引所法の適用を受ける商品取引所の商品市場における上場商品並びに上場商品指数の売買及び取引の受託等業務
3. 外国の商品市場における取引、又は委託の媒介、取次ぎ若しくは代理を引き受ける業務
4. 有価証券の売買および有価証券指数等先物取引を行う業務
5. 有価証券の売買および有価証券指数等先物取引の媒介、取次ぎ又は代理を行う業務
6. 取引所有価証券市場における有価証券の売買および有価証券指数等先物取引の委託の媒介、取次ぎ又は代理を行う業務
7. 有価証券の募集若しくは売出しの取扱い又は私募の取扱い
8. 商法第535条に規定する匿名組合契約の締結の媒介、取次ぎ若しくは代理に係る業務
9. 外国通貨証拠金取引業務
10. 他の事業者の経営に関するアドバイザー業務
11. 観光事業並びに旅行斡旋業務
12. 不動産の売買、賃貸、管理及び仲介
13. 有価証券の保有管理運用
14. 一般土木建築工事業
15. 情報処理機器並びに通信機器のハードウェア及びソフトウェアの開発並びに販売業務
16. 他の事業者の業務に関する電子計算機のプログラムの作成または販売業務及び計算受託業務
17. 上記に附帯する一切の業務

(注) 上記のうち線部分の事業は、現在行っておりません。

④事業の内容

(1) 経営組織(平成19年3月31日現在)

組織体系全体図



(2) 業務の内容

(a) 主たる業務

イ. 商品市場における取引の受託業務

当社は、商品取引所法第 190 条第 1 項に基づき、農林水産大臣及び経済産業大臣から商品取引受託業務の許可を得た商品取引員であり、下記の商品市場の受託会員として、当該商品市場における取引の受託業務を行っております。

(許可番号：農林水産省指令 16 総合第 1870 号)

(許可番号：平成 17・03・16 商第 1 号)

取引所名	市場名	農産物	砂糖	貴金属	ゴム	天然ゴム指数	石油	アルミニウム	ニッケル	上場品目名
東京穀物商品取引所		○								一般大豆、Non-GMO 大豆、大豆ミール、小豆、とうもろこし、アラビカコーヒー生豆、ロブスタコーヒー生豆
			○							精糖、粗糖
東京工業品取引所				○						金、銀、白金、パラジウム
					○					RSS 3 号
							○			原油、ガソリン、灯油、軽油
								○		アルミニウム
中部大阪商品取引所					○					RSS 3 号、TSR20
						○				天然ゴム指数
								○		アルミニウム
									○	ニッケル
							○			ガソリン、灯油、軽油

ロ. 商品市場における取引を行う業務

自己の計算において商品市場における取引を行う業務であります。自己売買業務は上記イに掲げた商品市場において行っております。

また、当社は、上記以外にも外国為替証拠金取引、有価証券取引、有価証券指数等先物取引について、顧客の委託を受けて執行する受託業務及び自己の計算に基づき執行する自己売買業務を主たる業務としております。

⑤ 営業所の状況 (平成19年3月31日現在)

店舗の名称	所在地	電話番号
本 社	大阪市中央区本町2丁目2番7号	06-6264-2181
東 京 支 店	東京都港区赤坂5丁目4番15号	03-3585-9611
赤 坂 支 店	東京都港区赤坂1丁目11番30号	03-3585-7811
名 古 屋 支 店	名古屋市中区錦3丁目24番24号	052-955-6751
富 山 支 店	富山市新桜町6番24号	076-433-0111
福 岡 支 店	福岡市博多区博多駅前3丁目30番29号	092-451-7777

⑥ 財務の概要

決算年月 平成19年3月期

(a) 資本金	621,500	千円
(b) 純資産額 *1	3,100,011	千円
(c) 総資産額	13,403,653	千円
(d) 営業収益	3,712,125	千円
(うち、受取委託手数料)	(1,908,956)	千円)
(e) 経常利益	△1,220,296	千円
(f) 当期純利益	△1,250,597	千円

*1 純資産額は、商品取引所法第211条第4項以外において準用する同法第99条第7項に基づく施行規則第38条の規定により算出しております。

⑦ 発行済株式総数

発行済株式の総数 1,243,000 株 (平成19年3月31日現在)

(注) 当社の株式は非上場であり、かつ店頭登録もしていません。

⑧ 主要株主名 (平成19年3月31日現在)

氏名又は名称	所有株式数	発行済株式総数 に対する所有株式 数の割合
	千株	%
(株)ビーアイシー	599	48.21
株式会社大津や	343	27.64
赤坂企画株式会社	103	8.35
西田昭二	69	5.58
協和不動産(株)	55	4.50
合田株式会社	51	4.18
タイコム社員持株会	9	0.75
大都開発株式会社	5	0.40
松本久勝	4	0.32
岡村泰男	0	0.05
その他	0	0.02
計 11名		100

⑨ 役員状況 (平成19年3月31日現在)

役名及び 職名	氏名 生年月日	所有 株式数
代表取締役 会長	西田 昭博 昭和28年2月11日	千株 0
代表取締役 社長	吉田 勝信 昭和40年4月17日	0
常務取締役	岡村 泰男 昭和29年4月17日	0.55
取締役	齊藤 和彦 昭和22年11月26日	0
取締役	高山 勝 昭和35年2月1日	0
取締役	白岩 三郎 昭和24年9月6日	0
取締役	鈴木 宏 昭和27年5月17日	0
取締役	笹岡 光明 昭和34年10月10日	0
監査役 常勤	西田 豊 昭和30年7月30日	0

監査役 常勤	青田 三夫 昭和25年11月20日	0
監査役 非常勤	北村 和子 昭和33年6月9日	0
計	11名	455

(注) 監査役北村和子は、商法特例法第18条第1項に定める社外監査役であります。

⑩ 従業員の状況 (平成19年3月31日現在)

	総計	男女別		営業・非営業	
		男	女	営業	非営業
従業員数	164人	135人	29人	105人	59人
平均年齢	37才	38才	30才	38才	36才
平均勤続年数	7年	8年	5年	7年	8年
外務員数	130人	109人	21人		

2. 営業の状況

① 営業方針

(1) 基本方針

弊社は「顧客第一主義」を社是とし、お客様のリスクマネジメントに対して、真摯に取り組み、顧客のニーズを満たすために総合的なトレーディングを駆使した企業としてあらゆる方面から投資インフラ整備を行っております。

企業理念として「私達はお客様の信頼できるマネープランナーとなる為のインフラ整備をしています」、営業理念として「経済の変動をお伝えすることで、お客様のお役に立ちます」をそれぞれ掲げて、適切な受託業務の遂行を目指して参りました。今後においても、商品取引業界の信用保持と委託者保護に徹するとともに、情報産業の担い手たることを基本的営業方針として位置付けてまいります。

また、当業界におけるさまざまな変化（手数料の完全自由化、今後加速されるであろうIT関連へのインフラ整備、規制緩和や委託者保護の徹底など諸法令への対応）に逐次、対処してまいり所存です。

(2) 提案型営業への取り組み

営業の在り方については、国会でも問題になっている不招請勧誘といった、ともすれば強引なセールス話法になりやすい受注方法から、提案型の営業スタイルに転換して参りました。

提案型と従来の方法の違いは、一方的な売買情報と売買戦略の押し付けではなく、既存の開発財産（チャート情報と個別委託者情報提供システム）をベースに、当社ホームページ上で投機環境の変化を採り入れた多様な取引ストラテジーの提案、リスク管理を容易なものとする多様な注文執行システムの開発、さらにはこれらの売買取引によって発生するリスクをどのようにマネジメントするかという

「投機リスク管理」の総合的な提案を行ってまいります。この提案は、単に当社ホームページを利用したものに留まらず、オンライントレードシステム「トレード・プロ」を顧客にご使用いただくことにより、当社の顧客ニーズに対する提案をカタチにしたものとして大きな関心をもって受け入れられております。多彩な注文方法を駆使した高い機動性「トレード・プロ」は注文スピードを徹底追及し、多彩な注文を駆使し、自動売買が可能になるなど機能の充実に努めてまいりました。

また、今後は提案型営業の一つのスタイルとしてレポートの発行や、リスクマネー商品の啓蒙とともに

ートの発行や、リスクマネー商品の啓蒙とともに相場におけるリスクマネジメントに重点を置いたセミナーを各店舗で開催し、多様な顧客のニーズを満たしてまいる所存です。

さらに提案型営業の一環として、一般社会に向けて「FAX営業」を展開しております。内容的には相場情報の提供は成立値段程度に留め、相場情報の押し付けではない一般情報の分析に重きを置き、国内経済から、政治、国際情勢に至る、幅広い分野に渡る情報を公平な視点でお伝えしております。このFAX営業を通じて、当社の営業姿勢をご理解いただき、見込み客の開拓をはじめ、お客様へのサービスとして多大な効果を挙げ、お客様からの信頼を得るとともに会社の業績の向上に繋がり、また営業社員にとっても自己研鑽に繋がるという有効な営業方法となっております。

(3) 委託者管理について

紛議・苦情等の商品取引事故理由は、委託者と担当外務員との意思疎通の不足に起因するものと考えられます。商品先物取引及び外国為替証拠金取引に係る委託者管理については、新規委託者のみならず既存委託者を含め各店管理責任者または同補佐による面談や電話などによるチェックを行い、更にそれら管理の確認を含め、商品管理本部による委託者への直接訪問による委託者管理の徹底を図っております。証券業務に係る委託者管理について、対面営業につきましては、個別株、株価指数先物・オプション取引ともに、各店内部管理責任者がチェックを行い、管理部が顧客の資金的余裕度や理解度などを斟酌して、きめの細かい委託者管理を行っております。オンライントレードにつきましては、審査部が顧客審査を行い、取引開始後は管理部及び審査部が委託者管理を徹底しております

なお、「受託業務管理規則」を制定し、委託者の適合性の原則に従い、先物取引に対する理解度をもとに、投下可能資金に適した投資の有り様について重点を置いた管理体制を構築しております。

また、社内にコンプライアンス部門（法務部門）を設置し、かつ新たに同部門についての専門的知識が豊富な弁護士と顧問契約を取り交わし、諸法について意見交換等をしてまいりました。コンプライアンスに悖る行動は顧客を裏切るばかりではなく、信用失墜による企業存亡の危機を迎える昨今の事例を、他山の石として戒めております。

(4) 対面営業とオンライン営業の融合

現在、オンライントレードシステムとして商品部門および証券部門で「トレード・プロ」を稼働させておりますが、商品・証券の一覧性ということに着目し、今後もお客様がより使いやすいシステムを構築してまいります。

当社の業界における独自性を発揮すべく、デジタルとアナログのそれぞれのメリットを活かしたマルチチャンネル取引を導入しております。これは対面営業とオンライン営業に二極化されていた営業の流れの中、その中間に位置するお客様デスクを設置することによってお客様の発注形態、お客様へのサービスの多様化を目指すものです。

今後も金融業界における当社の独自性を前面に押し出し、お客様の利便性の向上を目標にサービスの多様化を進めて参ります。

② 当社及び当業界を取り巻く環境

(第52期 営業報告書より抜粋)

1. 当期の業務概要

(1) 事業の経過及びその成果

当期におけるわが国経済は、昨年度に引き続き企業業績が好調に推移したことに伴い、設備投資の増加に加え、個人消費も堅調に増加し、景気の回復が続きました。

こうしたなか、株式市場は、上半期は3大都市圏の公示地価の上昇や、おおむね堅調な企業業績などを受け、強含みで始まりましたが、イランでの核問題や北朝鮮のミサイル問題などの海外の地政学的リスクの高まりを背景に日経平均株価が一時14,000円割れ寸前まで下落する場面もありました。下半期にかけては為替相場の円安進行や米国市場の上昇などの要因に加え、GDPの発表数値が予想を大幅に上回るなど、引き続き企業業績が好調に推移したことを受け、日経平均株価は2月には18,000円台まで上昇しました。その後、2月後半の中国市場の大幅下落に始まった世界同時株安の影響から、16,624円25銭まで下落しましたが、期末にかけて徐々に上昇に転じ、期末の日経平均株価は17,287円65銭となり、前期末に比べ227円99銭上昇しました。

商品先物業界につきましては、一昨年5月の商品取引所法改正以降、商品取引員に対する規制の見直しが相次ぐ厳しい状況が続いています。勧誘行為規制の強化に加え、金融商品取引法の審議過程で不招請勧誘禁止の導入が付帯決議に盛り込まれたこと等の影響もあり、個人投資家の市場離れが進み、市場全体の売買高は17,020万枚（前年同期比21.1%減）と前期に引き続き大きく減少しました。売買高の減少は商品取引所の経営にも影響を与え、当期中には横浜商品取引所が東京穀物商品取引所と合併し、関西商品取引所と福岡商品取引所、中部商品取引所と大阪商品取引所も相次いで合併しました。金融商品取引法の施行を控え、総合取引所設立の構想も本格化しており、業界をとりまく環境は、今後も変化が激しく、再編の流れが加速すると思われます。

このような環境の中、当社におきましては、

証券業務・商品業務においては次のような事を行いました。

マルチチャネル取引の開始	稼動年月日（商品）	平成18年 7月 3日
	稼動年月日（証券）	平成18年 8月10日

そして、商品業務においては、次のような事も行いました。

WEB上での口座開設手続きの開始	稼動年月日	平成18年 7月 4日
------------------	-------	-------------

また、外国為替証拠金取引業務においては、次のような事を行いました。

金融先物取引業の登録	登録年月日	平成19年 2月 8日
	登録番号	近畿財務局長（金先）第18号
社団法人金融先物取引業協会への加入	加入年月日	平成19年 2月 8日
	会員番号	1138

来期の営業につきましては、対面営業部の再編を図るとともに、新規顧客のさらなる開拓と、既存顧客のニーズに合ったより多くの金融商品を提供できる体制を構築してまいります。また外国為替証拠金取引の営業部門の強化、投資信託部門の強化を実施し、収益構造の多様化と安定的な収益の確保に取り組んでまいります。併せて、変化する法体系に対応できるよう、リスク管理体制の整備、法務コンプライアンス体制の確立を目的として社業に邁進いたします。

③ 営業の経過及び成果

(1) 受取手数料部門

商品先物取引業務における勧誘行為規制の強化等の影響から、マーケット規模の縮小が進んだものの、組織再編を加速し業務効率化に努めた結果、委託売買高では1,815,139枚（前年同期比5.3%減）、委託手数料は19億895万円（前年同期比1.4%増）となりました。

(2) 売買損益部門

ディーリング部門におきましては、石油市場及びゴム市場において安定した成果を上げたものの、大幅な組織変更に伴い人員が減少した結果、10億6,577万円（前年同期比49.2%減）となりました。

以上の結果、経営成績につきましては、マルチチャネル取引を導入し、新規顧客の開拓を図るとともに、対面営業部門及びディーリング部門における大幅な営業体制の再編により組織の活性化を促し、業績の回復に努めて参りましたが、商品先物取引のマーケット規模の縮小や、証券取引における受取手数料の減少が大きくひびき、人員削減や冗費の削減を積極的に推し進めたものの、受入手数料・トレーディング損益が共に減少した関係から、営業収入では37億1,212万円、経常損失では12億2,029万円となり、当期純損失は12億5,059万円となりました。事業年度における受取手数料及び売買損益は次のとおりであります。

(a) 受取手数料

(単位：千円)

商品市場名	期 別	第52期 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
商品先物取引		
貴 金 属 市場		1,036,051
石 油 市場		263,794
ゴ ム 市場		135,346
ア ル ミ 市場		2,184
ニ ッ ケ ル 市場		0
天然ゴム指数 市場		3,333
農 産 物 市場		434,351
砂 糖 市場		33,893
小 計		1,908,956
証券取引		416,768
通貨取引		18,450
小 計		435,218
合 計		2,344,175

(注) 1. 消費税は含まれておりません。

2. 千円未満は切り捨てて表示しております。

(b) 売買損益

(単位：千円)

商品市場名	期 別	第52期 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
商品先物取引		
貴 金 属 市場		150,112
石 油 市場		645,801
ゴ ム 市場		242,684

アルミ市場	△639
天然ゴム指数市場	2,130
農産物市場	25,537
砂糖市場	2,275
穀物飼料指数市場	4
小計	1,065,775
証券取引	273,905
通貨取引	945
小計	274,850
合計	1,340,625

- (注) 1. 消費税は含まれておりません。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。

(c) 売買高

(単位：枚)

商品市場名	第52期 (自平成18年4月1日) (至平成19年3月31日)		
	委託	自己	合計
農産物市場	519,028	69,330	588,358
農産物・飼料指数市場	0	6	6
砂糖市場	12,622	456	13,078
繭糸市場	0	0	0
水産物市場	0	0	0
貴金属市場	379,816	770,684	1,150,500
アルミニウム市場	1,066	184	1,250
ゴム市場	226,643	632,740	1,024,408
天然ゴム指数市場	943	0	943
石油市場	578,146	614,402	1,192,548
合計	1,718,264	2,087,802	3,806,066

(注) 受渡しによる決済数量は含まれておりません。

④ 会社に対処すべき課題

(1) 受託業務の多様化

- ①顧客のニーズに応じていくことのできるサービス体制の充実を図ること。
- ②証券業務における投資信託販売の充実を図ること。
- ③証券及び商品に係るオンライン・トレードのサービスの質の向上を図ること。
- ④外国為替証拠金取引の売上の向上を図ること。

(2) 冗費の節約

冗費に属する経費の削減を徹底し、企業経営の本質を忘れることなく対応と決断のスピード化を図り、社員教育の徹底による精鋭化主義を基本として堅持して行くこと。

(3) 来期への対応

- ①金融商品取引法に対応した経営戦略の推進を図ること。
- ②証券業務における採算性の確立を図ること。
- ③トレード・プロセスの利便性をより顧客に浸透させること。
- ④内部統制システムの充実を図ること。
- ⑤法務・コンプライアンスに係る管理体制の充実化を図ること。

⑤ 受託業務管理規則

受 託 業 務 管 理 規 則

タイコム証券株式会社

(目 的)

第1条 本規則は、タイコム証券株式会社（以降「会社」と称する。）に商品先物取引を委託する者（以降「委託者」と称する。）の保護育成と長期固定化を図るため、受託業務の適正な運営及びその管理について必要な事項を定める。

(適合性の原則の遵守)

第2条 当社は、顧客の知識、経験及び財産の状況に照らして不相当と認められる顧客に対しての勧誘を行って委託者保護に欠け、又は欠けることとなるおそれがなきよう、商品取引受託業務を行うものとする。

(勧誘の定義)

第3条 当社における「勧誘」の定義とは、顧客に対して、商品先物取引の委託契約締結又は契約締結後の個々の取引の委託の意思形成に影響を与える程度に商品先物取引を勧める行為をいう。

(常に、不相当と認められる勧誘及び受託の禁止)

第4条 当社は、第2条の定めにより、次の第1号から第7号の一に該当する者への勧誘及び受託は行わないものとする。

- (1) 未成年者、成年被後見人、被保佐人、被補助人、精神障害者、知的障害者及び認知障害の認められる者
- (2) 生活保護法による保護を受けている世帯に属する者
- (3) 破産者で復権を得ない者
- (4) 商品先物取引をするための借入れをする者
- (5) 身体障害者であって、かつそれが原因で取引の状況判断等ができないと思われる者
- (6) 長期療養者であって随時連絡がとれない者
- (7) 過去に商品取引事故を惹起した者、恣意的に紛議を多発した者及びその他商品市場の秩序を乱すおそれがあると思量される者

- 2 委託契約前又は取引期間中において、当該顧客が本条第1項各号の一に該当する懸念が生じた場合においては、当該顧客についての再調査及び再審査を行い、その結果、適合性がないと判断された場合には、勧誘の中止又は取引の清算等の必要な措置を講ずるものとする。

(原則商品先物取引不相当者に対する勧誘及び受託の禁止)

第5条 当社は、次の各号に定める者を原則として商品先物取引を行うに不相当な者（以下「原則商品先物取引不相当者」という。）と定め、これらに対する勧誘及び受託を原則として禁止するものとする。ただし、別に定める「原則商品先物取引不相当者の例外扱いに係る審査基準」を満たす者は、この限りではない。

- (1) 恩給、年金、退職金、保険金等により主として生計を維持している者。ただし、主として生計を維持しているとは、

それらの収入が収入全体の過半を占めている場合をいう。

- (2) 年間500万円以上の一定の収入を有しない者
 - (3) 75歳以上の高齢者
 - (4) 投資可能資金額を超える資金を必要とする取引をしようとする者
 - (5) 本人の所在が一定せず緊密な連絡がとり難い者
 - (6) 農業・漁業等の協同組合、信用組合、信用金庫、銀行及び郵便局等の金融機関並びに国・地方公共団体等の公金取扱者若しくは民間企業等における資金を集中管理する部署に所属し、管理する立場（管理職）にある者
- 2 当社は、75歳未満の者であっても、70歳以上の高齢者については、商品先物取引の仕組み・リスク等を十分理解していること、投資可能資金額が老後の生活も考慮した額に設定されているか等を含めて、特段の注意を払い審査するものとする。
- 3 会社は、本条第1項第6号に規定する者からの受託に当たっては、不正資金流入防止のため以下の措置を講ずるものとする。
- (1) 当該委託者より自己資金で取引を行う旨の申出書の提出を受ける。
 - (2) 自己資金確認の為、委託者本人自身の金融機関の通帳等のコピーの提出を随時求める。
 - (3) 管理部が必要と認めた時、及び、当該委託者の預託額（帳尻益の振替分は除く）の合計が、3000万円を超えた時には、不正資金（横領、着服金等）の流入防止に係る調査を行う。
 - (4) 調査は、本社管理部が行い、営業部門もその把握している当該委託者の情報を全て報告し、管理部に協力するものとする。
 - (5) 調査は、管理部が直接当該委託者を訪問するなどして、資金事情の聴取等を行い、自己資金である事の証明や、証拠となる物件等の提出、提示を求める。
 - (6) 調査経過並びに調査結果については、速やかに総括責任者に報告を行なうものとし、調査の結果、不正資金による取引資金の預託があることが判明した時は、自己の責任において、速やかに建玉処分、精算を要請するものとする。又、規則を遵守されず、取引資金の裏付けとなる証拠の提出がない場合、又これを拒んだ場合には、信憑性に欠けるものと判断し、その後の新規建玉、入金追加は受けないものとする。ただし、仕切りに係る指示については、この限りではない。
 - (7) 当該調査結果は、全社に於いてこれを尊重し、その処置には従うものとする。
 - (8) 管理部は、不正資金流入防止の調査に係る記録を作成し、これを10年間保存するものとする。

(適合性の審査等)

第6条 当社は、第2条の遵守を実効あるものとするため、口座開設申請書、顧客カードその他顧客情報により適合性の審査を行うものとし、当該審査を終えるまでは顧客から約諾書の差入、取引証拠金等の預託、取引の指示を受けないものとする。また、審査の結果、適合性を有しないと認められたときは直ちにその勧誘を中止するものとする。

- 2 前項の審査の結果については、審査日、審査過程、最終審査者及び適否の判断根拠を含めた記録を作成するものとし、取引終了後3年間保存するものとする。

(勧誘に際しての留意と説明義務)

第7条 商品市場における取引の委託の勧誘にあたっては、社名、営業担当者の氏名及び商品先物取引の勧誘であることを告げた上でその勧誘を受ける意思の有無を確認するものとする。

- 2 営業担当者は、顧客に対し、社会通念上迷惑であると考えられる以下の勧誘は行わないものとする。
 - (1) 夜間、早朝等の迷惑な時間帯の、電話又は訪問による勧誘
 - (2) 顧客の意思に反して、長時間に亘る勧誘
 - (3) 顧客に対し、威迫し、困惑させ、又は不安の念を生じさせるような勧誘
 - (4) 顧客が迷惑であると表明した時間・場所・方法での勧誘
- 3 商品先物取引の説明に際しては、受託契約準則及び「商品先物取引—委託のガイド」等を交付し、それらを用いて次の事項を説明し、理解の確認を行うものとする。なお、理解の確認に当たっては、まず、第1号及び第2号に係る説明をしその理解の確認を書面(別紙「仕組み及びリスク等に関する確認書」)により行い、その後に再度その他の事項について説明しその理解の確認を書面(別紙「重要事項確認書」)により行うものとする。
 - (1) 商品先物取引はその担保として預託する取引証拠金等の額に比べてその10～30倍にもなる過大な取引を行うものであること。
 - (2) 預託した取引証拠金等の額以上の損失が発生するおそれがあること。
 - (3) 取引証拠金等の制度、種類及びその発生の仕組み等に関する事項
 - (4) 委託手数料の額、委託手数料の制度及びその徴収の時期等に関する事項
 - (5) 商品取引員の禁止行為に関する事項
 - (6) その他「商品先物取引—委託のガイド」に記載する、主務省令で定められた事項
- 4 第3項の確認後、委託者には自己の判断と責任において取引を行うことについて十分な自覚を促した上で参加を求めることとする。
- 5 顧客より「仕組み及びリスク等に関する確認書」及び「重要事項確認書」の差し入れがあり、かつ、「口座開設申請書」(以下「申請書」という)の必要記入事項に顧客本人が記入を行い、約諾書の差し入れ前に第13条第1項に定められた管理責任者に提出し、審査を受けるものとする。
- 6 営業担当者はこれら顧客との応答内容について、営業日誌又は管理日誌に記録し、保持するものとする。

(再勧誘の禁止)

第8条 会社は勧誘拒否者については、再度の勧誘は行わないものとする。

- 2 会社は各店又は各営業本部(本社)ごとに営業勧誘エリアを設置するものとし、各店又は各本部での勧誘拒否者の再勧誘を防止するものとする。
- 3 勧誘拒否者に係る情報は、各店営業責任者のもとに集約するとともに、全社内にてFAX等で連絡し、当該顧客情報

の共有化を図り、営業部門（登録外務員）への周知徹底を図るものとする。

尚、営業勧誘エリアの近接する本社においては、毎週ごとの営業会議において、当該顧客情報の共有化を図るものとする。

（電磁媒体を利用する者への留意と説明義務）

第9条 電磁媒体を利用する者への留意と説明義務については、別紙業務フローによるものとする。

（顧客カードの作成及び管理）

第10条 営業担当者は、顧客属性の把握の為、次に掲げる事項を「申請書」の内容及び顧客よりの聴き取り調査等に基づいて顧客カードに正確に記載し、受託前に予め第13条第1項に定める管理責任者に提出して審査を受けるものとする。

- (1) 氏名、生年月日（年齢）、性別、家族構成、住所及び連絡場所
- (2) 具体的な職業、会社名及び役職
- (3) 資産及び具体的な収入の状況
- (4) 商品先物取引及び証券取引等の経験の有無及びその程度
- (5) 投資可能資金額
- (6) 訪問動機（取引動機）
- (7) 営業担当者の受託承認申請内容
- (8) その他必要と認める事項

2 前項第5号に規定する投資可能資金額については、収入、資産、年齢等を考慮し、その資産が損失を被っても生活に支障のない範囲で設定すること及び売買において損失が発生した場合はその損失額を投資可能資金額から減算すること等を顧客に分かりやすく説明した上で申告を受けるものとする。

3 顧客カードは全て本社管理部に備え付けるものとする。

4 管理部は、顧客情報に変更があるときは、その都度更新し、顧客情報を適切に管理するものとする。

（取引意思の確認）

第11条 営業担当者は委託の勧誘、契約及び取引の指示に関して顧客の意思を確認するとともに、営業日誌又は管理日誌にこれを記録し、保持するものとする。

（受託業務における禁止事項）

第12条 営業担当者は商品先物取引の委託の勧誘及び受託にあたって、商品取引所法、同法施行規則、受託契約準則、及び日本商品先物取引協会「受託業務に関する規則」に定める禁止行為をしてはならない。

（総括責任者及び管理責任者の設置）

第13条 会社は委託者の育成、管理等の受託業務に係る責任の所在の明確化を図るため、本社管理部を主体として、本社及び従たる営業所ごとに管理責任者を置くものとする。

- 2 管理責任者の職務の統括調整及び本規則の円滑な運営並びに全店の受託業務に係る統括管理を行う為、本社に総括責任者を置くものとし、補佐として本社管理部長をおくものとする。
- 3 総括責任者及び管理責任者は次の者とする。
 - (1) 総括責任者は、営業部門を兼務しない取締役とし、本社の管理部長が補佐する。
 - (2) 管理責任者は、営業部門を兼務しない課長以上の者とし、本社及び従たる営業所において管理責任者を選任した場合は管理責任者、管理責任者を選任しない場合は本社の管理責任者が兼務するものとする。
- 4 総括責任者は、業務遂行のため必要があると認められる場合は会社の了承を得て、管理部職員以外の他の部門の職員をして管理部の業務に従事並びに兼務させることができる。

(管理責任者の職務)

第14条 管理責任者の職務は、次の各号に定めるとおりとする。

- (1) 第6条に規定する「仕組み及びリスクに関する確認書」、「重要事項確認書」及び「申請書」により、本人の理解度及び顧客属性等を精査し、第4条及び第5条に規定する商品先物取引不相当者又は原則として商品先物取引不相当者と認められる者を確認したとき又は勧誘過程に適合性を有しないことが判明したときは、直ちに総括責任者にその旨を報告し、協議の上、勧誘又は受託の中止を含む適切な措置
- (2) 「顧客カード」に基づく受託の承認
- (3) 顧客の資金力、投資可能資金額及び取引経験からみて不相応と判断される売買取引の抑制
- (4) 営業担当者等の委託者に対する連絡サービス状況の掌握及び指導
- (5) 取引内容に不適正な状況が認められた場合の迅速な措置
- (6) 委託者からの苦情等に対する適切な対応
- (7) 第12条に規定された関係法令、諸規則及び受託業務管理規則の遵守状況の監視
- (8) 委託者の商品先物取引に対する理解度を向上させるために必要な措置
- (9) その他委託者の保護育成に必要と認められる事項
- (10) 受託業務に係る重大な違反行為が発生した場合は、直ちに総括責任者への報告

(商品先物取引未経験者の保護育成措置)

第15条 当社は、商品先物取引の経験のない者又は当該経験が直近の3年以内に延べ90日未満のものについては、当社での最初の取引から3ヶ月間、次の保護育成措置を講ずるものとする。

- (1) 取引未経験者に対しては、商品先物取引の知識、理解度及び経験を勘案し、適正な売買取引が行われるよう、営業担当者は細心の注意と助言を行うものとする。
- (2) 取引未経験者に対しては3ヶ月間、受託制限額を設けることとし、その制限額は、建玉時に預託する取引証拠金等の額が当該委託者の申告した投資可能資金額の3分の1の額とする。ただし、当該委託者から受託制限を越える取引の要請があった場合には、別に定める「取引未経験者からの受託に係る取引要領」によるものとする。

(習熟期間後の委託者に対する制限)

第16条 当社における習熟期間後の委託者とは、当社において取引開始より3ヶ月間を経過した委託者とし、習熟期間を超えた委託者からの受託制限金額及び当該委託者からの当該受託制限金額を超える旨の要請があった場合については、別に定める「取引習熟期間後の委託者からの受託に係る取扱要領」によるものとする。

(商品先物取引経験者に対する制限)

第17条 取引経験者からの投資可能資金額を超える旨の要請があった場合の審査等については、別に定めた「商品先物取引経験者に対する制限」によるものとする。

(取引本証拠金の額等に係る措置)

第18条 取引証拠金の額等は、すべての上場商品につき、原則として取引所が定める取引本証拠金基準額と同額とする。但し、オプション取引においては、別途定めた額とする。

- 2 取引本証拠金の額等に係る社内責任者は総括責任者とし、本社管理部はその内容について社内に徹底するとともに委託者に周知し、その記録を3年間保存するものとする。

(不正資金の流入防止)

第19条 第5条第1項第6号に該当する者以外の委託者においても一定額以上（委託者の従来取引状況を参考として）取引資金が預託された場合、営業担当者及び管理責任者は委託者に資金事情の説明を受け、総括責任者に報告することとする。

この場合、自己の資金でないことが判明した場合や委託者の横領等による不正資金であることが判明した場合には、追加資金の入金を断るとともに既存の建玉を速やかに決済するよう当該委託者に要請するものとする。

(売買取引内容の分析・精査)

第20条 本社管理部においては、委託者の売買取引状況の内容を把握するとともに、これを分析、精査し適正な委託者管理に資するものとする。

(アンケート調査)

第21条 習熟期委託者に対して、商品先物取引に対する習熟度を確認するために、取引開始直後に、次の各号の趣旨に従ってアンケート調査を行うものとする。

- (1) 「商品先物取引 一委託のガイドー」の内容についての理解。
- (2) 取引証拠金の性格及び取引追証拠金の計算方法の理解。
- (3) 商品先物取引の損益発生の仕組み及び損益計算方法の理解。
- (4) 値幅制限についての理解。
- (5) 取引に関する自己判断及び自己責任についての理解
- (6) アドバイスに関する満足度。
- (7) その他

- 2 取引習熟期間を超えた委託者に対して、「申請書」に記載された申告内容の変更の有無を確認するために、定期的に確認調査を行うものとする。

(広告等に係る社内管理体制)

第22条 当社の全体及び店舗ごとの広告・宣伝に関しては、事前に社内で審査し、表示内容及び表示方法の適正化を図る為、広告等責任者を置くものとする。

2 広告等責任者は総括責任者とし、その補佐として本社管理部長を定める。

(苦情・紛議等)

第23条 委託者からの苦情・相談の申し出を受けたとき、又はその趣旨の意向を察知したときは、直ちに管理責任者に報告し、その指示を受けるものとする。

2 前項の報告を受けた管理責任者はその旨を総括責任者に報告するとともに、対応策を具申して承認を受けるものとする。

3 本社管理部は、委託者からの苦情・相談があった場合、その内容等を記載した苦情等処理簿を作成し保持するものとする。

(違反者に対する懲戒)

第24条 第12条に掲げる受託業務における禁止行為を行った者に対しては次の各号によりこれを懲戒する。

- (1) 口頭注意
- (2) 文書注意
- (3) 始末書の提出
- (4) 減俸処分
- (5) 自宅待機処分
- (6) 懲戒解雇

(解釈と変更)

第25条 この規則の変更もしくは更新は取締役会の決議を経て行う。

(日本商品先物取引協会への届出)

第26条 この規則は、日本商品先物取引協会へ届け出るものとする。

2 これを変更したときも同様とする。

(付 則)

- 1 本規則は平成3年11月1日より実施
- 2 本規則は平成9年3月18日付一部改訂
- 3 本規則は平成10年9月1日付にて全面改訂
- 4 本規則は平成11年10月1日付一部改訂
- 5 本規則は平成12年4月1日付一部改正
- 6 本規則は平成14年1月1日付一部改正
- 7 本規則は平成15年4月1日より実施
- 8 本規則は平成15年6月6日より実施
- 9 本規則は平成16年4月1日より実施
- 10 本規則は平成16年6月1日より実施
- 11 本規則は平成17年5月1日より実施
- 12 本規則は平成17年9月1日より実施

「原則商品先物取引不相当者の例外扱いに係る審査基準」

1. 受託業務管理規則（以下「規則」という。）第5条第1項第1号及び第2号に該当する者については、以下の要件を満たしていること
 - (1) 顧客が申告した投資可能資金額の裏付けとなる資産を有しており、それを裏付けるものがあり、顧客本人の自書により、顧客自らが規則第5条第1項第1号又は第2号に該当し当社の「原則商品先物取引不相当者」に該当することを理解していること及び上記例外要件を自ら満たすことについて確認している旨の書面による申告があること。
 - (2) 管理責任者が電話又は訪問により顧客から下記内容のヒヤリングを実施し、総括責任者がそれらを基礎に審査の上、承認していること。
 - ① 申告金融資産額の確認裏付けの徴収
 - ② 申告投資可能資金額の確認
 - ③ その他
2. 規則第5条第1項第3号に該当する者については、以下の要件を満たしていること。
 - (1) 顧客が直近3年以内の延べ90日以上、商品先物取引、海外商品先物取引、有価証券指数等先物取引、外国為替証拠金取引及びオプション取引の経験があり、且つ、規則第7条第5項に規定する「申請書」に基づきその旨の申告があること。
 - (2) 顧客本人の自書により、顧客自らが規則第5条第1項第3号に該当し当社の「原則商品先物取引不相当者」に該当することを理解していること及び上記例外要件を自ら満たすことについて確認している旨の書面による申告があり、且つ、商品先物取引の仕組み・リスクその他の説明を受けた事項を的確且つ十分に理解していることを証明する「商品先物取引に関する理解度確認書」の提出を受けていること。
 - (3) 管理責任者が電話又は訪問により顧客から下記内容のヒヤリングを実施し、総括責任者がそれらを基礎に審査の上、承認していること。
 - ① 健康状態の確認
 - ② 商品先物取引の仕組み及びリスクを理解していることの確認
 - ③ 申告金融資産額の確認
 - ④ 申告投資可能資金額の確認
 - ⑤ その他
3. 規則第5条第4号に該当する者については、以下の要件を満たしていること。
 - (1) 当初申告した投資可能資金額を超える資金についての裏付けとなる資産を有し、それを裏付けるものがあり、その額が損失しても生活に支障のない範囲で設定されており、且つ、顧客本人の自書により、顧客自らが規則第5条第1項第4号に該当し当社の「原則商品先物取引不相当者」に該当することを理解していること及

び上記例外要件を自ら満たすことについて確認している旨の書面による申告があること。

(2) 管理責任者が電話又は訪問により顧客から下記内容のヒヤリングを実施し、総括責任者がそれらを基礎に審査の上、承認していること。

- ① 新たな投資可能資金額の裏付けとなる金融資産額の確認
- ② 新たな投資可能資金額の確認
- ③ その他

4. 本人の所在が一定せず緊密な連絡がとり難い者

管理責任者が電話又は訪問により顧客から下記内容のヒヤリングをを実施し、総括責任者がそれらを基礎に審査の上、承認していること。

- ① 所在が一定しない理由
- ② 緊急時における連絡の手立て
- ③ その他

5. 公金取扱者並びに民間企業等で資金を集中管理する部署に所属し、管理する立場にある者

第5条第3項の規定に準ずるものとする。

6. 上記1～4の審査に関しては、その審査日、最終審査者及び適否の判断根拠等を記録に残すものとし、その記録は取引終了時後3年間保存するものとする。

取引未経験者からの受託に係る取扱要領

当社は、受託業務管理規則第15条に基づき、取引未経験者から売買取引の受託を行うにあたっては、委託者の保護とその育成を図るため、当該委託者の「申請書」の内容に基づき、相応の運用金額の範囲において受託を行うよう、次のことを厳守するものとする。

1. 当該委託者からの受託については、取引習熟期間中の受託制限金額を、当該委託者の投資可能資金額の1/3相当額とする。
2. 当該委託者から前項の受託制限金額を超える取引の要請があった場合には、委託者から自書により、委託者自身が当社では商品先物取引の経験がない者を保護するために受託制限を設けており、その制限の例外要件を自ら満たすことについて確認している旨の「取引増加申告書」の差入れを受けるとともに、当該委託者が商品先物取引に習熟していることを客観的に確認した「商品先物取引に関する習熟度確認書」を添えて総括責任者に報告し、審査の上承認を得るものとする。
3. 本社の総括責任者は、全ての報告事項についてその内容を確認するとともに、必要と認められる場合には当該営業責任者に対し所要の指示を行い、当該委託者の管理に万全を期するものとする。
4. 2. の審査の結果については、審査日、審査過程、最終審査者及び適否の判断根拠を含めた記録を作成するものとし、取引終了後3年間保存するものとする。

以上

取引習熟期間後の委託者からの受託に係る取扱要領

当社は、受託業務管理規則第16条に基づき、取引習熟期間を超えた委託者から売買取引の受託を行うにあたっては、委託者の保護とその育成を図るため、当該委託者の「申請書」の内容に基づき、相応の運用金額の範囲において受託を行うよう、次のことを厳守するものとする。

1. 商品先物取引の経験のない委託者においては、取引習熟期間後の受託制限金額を、当該委託者の投資可能資金額相当額とする。
2. 当該委託者から前項の受託制限金額を超える取引の要請があった場合の取扱には、別に定める「原則商品先物取引不相当者の例外扱いに係る審査基準」の3. によるものとする。
3. 総括責任者は、全ての報告事項についてその内容を確認するとともに、必要と認められる場合には当該営業責任者に対し所要の指示を行い、当該委託者の管理に万全を期するものとする。

以上

商品先物取引経験者に対する制限

当社は、受託業務管理規則第17条に基づき、商品先物取引経験者から売買取引の受託を行うにあたっては、委託者の保護とその育成を図るため、当該委託者の「申請書」の内容に基づき、相応の運用金額の範囲において受託を行うよう、次のことを厳守するものとする。

1. 商品先物取引経験者からの受託制限金額を、当該委託者の投資可能資金額相当額とする。
2. 当該委託者から前項の受託制限金額を超える取引の要請があった場合の取扱は、別に定める「原則商品先物取引不適合者の例外扱いに係る審査基準」の3. によるものとする。
3. 本社の総括責任者は、全ての報告事項についてその内容を確認するとともに、必要と認められる場合には当該営業責任者に対し所要の指示を行い、当該委託者の管理に万全を期するものとする。

以上

⑤-2 「トレード・プロ」(インターネット取引/コールセンター取引)に関する取扱規定

「トレード・プロ」(インターネット取引/コールセンター取引)に関する取扱規定

[目的]

第1条 「トレード・プロ」(インターネット取引/コールセンター取引)に関する取扱規定(以下「取扱規定」と称します)は、商品取引所の定める受託契約準則に基づき、委託者(以下「お客様」と称します)がタイコム証券株式会社(以下「当社」と称します)の運営するオンライン売買取引システム「トレード・プロ(Trade-Pro)」を利用し、インターネット及びコールセンターにて売買取引することに関して定めたものです。

[利用手続き]

第2条 「取扱規定」に基づいて「インターネット取引」及び「コールセンター取引」を利用できるお客様は、「商品先物取引・委託のガイド」「受託契約準則」及び「取扱規定」並びに「利用ガイド」を熟読了知の上、当社と委託契約を締結し、且つ当社所定の利用申込書に必要事項を記載の上お申し込みになり、当社が審査、承諾した場合に限り、

2. 既に当社で口座開設されているお客様は、「取扱規定」及び「利用ガイド」を熟読了知の上、当社所定の利用申込書を提出の後、「インターネット取引」及び「コールセンター取引」が利用できます。

[IDとパスワード]

第3条 お客様は、「取扱規定」第2条の「インターネット取引」及び「コールセンター取引」利用手続きが終了後、当社が通知しましたユーザーID(以下「ID」と称します)と、お客様の申し出による暗証番号(以下「パスワード」と称します)が一致した場合のみ「トレード・プロ」が利用できます。

2. お客様のIDとパスワードを使用して行われた取引は、お客様の委託売買取引であるとみなします。
3. お客様のID及びパスワードは、他人に貸与若しくは譲渡することはできません。お客様による貸与若しくは譲渡、あるいは盗難等によって生じたお客様の損失について、当社は一切の責任を負いません。
4. お客様のパスワードは、「トレード・プロ」利用の途中で、お客様ご自身の判断で変更することができます。その場合、変更後のパスワードの管理等はお客様ご自身であり、当社は一切の責任を負いません。

[緊急時における対応]

第4条 お客様は、「トレード・プロ」が以下の理由により利用することが不可能になった場合、コールセンターにてお取引を行うことができます。

- (1)当社が「トレード・プロ」を中断し、お客様が「トレード・プロ」を利用することが不可能となった場合。
- (2)お客様の電子機器や電話回線に障害、プロバイダーの都合等で「トレード・プロ」の利用が不可能となった場合。
- (3)前各号以外の理由で「トレード・プロ」を利用することが不可能となったとき、事前に当社の承諾があった場合。

[利用時間]

第5条 お客様が「インターネット取引」及び「コールセンター取引」を利用できる時間は、当社が定める時間とします。なお、利

用時間は、変更される場合があります。

〔注文の受付〕

第6条 お客様からの「トレード・プロ」による売買注文は、当社が入力内容を受信した時点をもって受付といたします。また、「コールセンター取引」におきましては、お客様が売買注文に必要な指示事項をコールセンター担当者に伝え、担当者がその内容を復唱し、お客様の確認を頂いた時点をもって受付といたします。

2. 各取扱銘柄の注文受付締切り時間は、当社が別に定めるものとします。ただし、商品取引所の事情等により立会時間が変更された時は、当社の定める受付締切り時間を変更する場合があります。

〔注文の有効期限〕

第7条 お客様の売買注文の有効期限は、各銘柄の当日最終受付締切り時間までに受け付けられた売買注文は当日限りとし、それ以降に受け付けられた売買注文は翌営業日の取扱とします。

2. お客様の場節を指定した売買注文の有効期限は、その場節限りといたします。指値注文の有効期限は、お客様が当日限り、または日付指定（当日を含め5営業日まで）を選択することができるものとし、その場合の有効期限は選択された営業日までとします。

〔注文の執行〕

第8条 お客様の売買注文は、以下の各号に定めるチェックを行い、これに合致した場合のみ、当該市場において執行いたします。

- (1) 選択された銘柄が「取扱規定」第11条に定める銘柄であること。
 - (2) 受託契約準則に定められた委託の際の指示事項の全てに入力されていること。
 - (3) 新規の建玉の場合、建玉可能な余剰証拠金の範囲内であり且つ「取扱規定」第12条に定める範囲内の数量であり、一度の注文が100枚以下であること。
 - (4) 場節指定にあつては、選択した場節が取引銘柄の立会い日並びに立会い時間に見合ったものであること。
 - (5) 指値（条件値段）の指定が必要となる執行条件（板寄せ取引商品については指値、逆指値。ザラバ取引商品については指値、ストップ、ストップリミット、指成、IOC、FOK、当社が定めた特殊注文）が、選択した取引銘柄に見合ったものであり且つその執行条件に必要な指示事項が入力されていること。
 - (6) 指値（条件値段）の指定が必要となる執行条件の注文で当日限りの場合、その指値が当該銘柄の値幅制限を超えないこと。
 - (7) 仕切注文の場合は、それに見合った残玉が存在すること。
 - (8) 新規建玉の売買注文が当月限である場合、納会日でないこと。
2. 特に場節（時間を含む）の指定がない場合は、受け付けられた以降の最初の場節にて行います。
 3. 前第1項にかかわらず、次に掲げる事項のいずれかに該当する場合は、その執行は行いません。執行しないことによって生じたお客様の損害について、当社はその責任を一切負わないものとします。
 - (1) 商品取引所の規制等により、取引の制限や停止となった場合。
 - (2) お客様の売買注文の内容が、商品取引所法もしくは受託契約準則の諸規則等に反する場合。
 - (3) その他、取引の健全性等に照らし、当社が不相当と判断した場合。

〔注文の取消と変更〕

第9条 お客様は、当社に委託された売買注文の内、未約定の売買注文に限り「トレード・プロ」の「商品先物OP訂正/取消注文」

画面またはコールセンターにて取消あるいは注文内容の一部訂正をすることができます。

〔注文の確認〕

第10条 お客様は、当社に委託された売買注文の内容または成立状況の確認を、トレード・プロの「商品先物OP注文照会」「商品先物OP約定照会」画面またはお客様がコールセンターにお問い合わせの上確認することができます。

〔取引対象銘柄〕

第11条 「インターネット取引」及び「コールセンター取引」で取引が可能な上場商品は、当社が主務大臣より許可を得て取扱っている市場の銘柄とし、当社が自主的に売買を規制している銘柄については、ご利用いただけません。

〔取引の数量〕

第12条 「インターネット取引」及び「コールセンター取引」で取引が可能な取引の数量は、商品取引所が別に定める数量以内で、お客様よりお預かりしています取引証拠金の範囲内といたします。なお、帳尻損金がある場合は、それを差し引いた有効証拠金額の範囲内といたします。

〔委託手数料〕

第13条 「インターネット取引」及び「コールセンター取引」の手数料は、当社が別に定める額とします。

〔証拠金〕

第14条 取引証拠金は、お客様が取引の注文前に当社指定の銀行口座に入金するものとします。この場合の振込み手数料は、お客様のご負担となります。なお、受託契約準則第11条第2項但し書の規定による、「取引本証拠金預託の猶予」については原則として適用しないものとします。

2. お客様は、当社指定の銀行口座にご入金後、「トレード・プロ」の「商品入金連絡」にてご連絡ください。入金確認後「預り証拠金明細」に反映された時点で処理が完了したものといたします。

〔取引証拠金の請求〕

第15条 取引本証拠金の変更、取引追証拠金、取引臨時増証拠金及び取引定時増証拠金の発生等により取引証拠金に不足額が発生した場合、当社は「トレード・プロ」の「お知らせ画面」で請求通知するとともに、当社所定の利用申込書であらかじめご指示いただいた電子メールにより通知します。

2. お客様は、「トレード・プロ」の「お知らせ画面」について、これを必ず確認するものとします。

〔建玉処分〕

第16条 必要証拠金に不足額が発生しているお客様に対して、当社より前第15条に基づいてご請求通知を行ったにもかかわらず、**通知日の翌営業日正午まで**にご請求金額のご入金を確認されず且つ取引証拠金の不足が解消していない場合、当社は、お客様の計算において建玉の全部または一部を成行処分ができるものとします。また、値幅制限等により建玉の処分ができない場合、取引が成立するまで継続して処分することができるものとします。なお、追証拠金の発生に伴うものについては、前日終値の値洗計算に基づき、有効率が50%未満で表示されているものとします。この場合、前日終値の値洗計算に基づき、残玉に対して有効率が100%以上になるように処分できるものとします。また、ご入金いただく場合の証拠金額は、ご請求金額とします。

2. 限月によって建玉制限のある上場商品の建玉について、既存建玉が繰越によって当該商品取引所の定める建玉制限を超えることとなった場合、当社は前第15条の取引証拠金の請求方法に準じ、当該建玉が超過する旨を通知し、お客様からの建玉処

分の指示がない場合、板寄せ取引商品においては、超えることとなった翌営業日の後場寄付きで、ザラバ取引商品については、超えることとなった翌営業日の後場寄付きにおいて、成行処分をいたします。なお、値幅制限等により建玉の処分ができない場合、取引が成立するまで継続して処分することができるものとします。

3. 各銘柄の納会日は「トレード・プロ」の「お知らせ画面」でお知らせしております。当月限の建玉を有するお客様は納会日を確認の上、**納会日前営業日午後5時まで**に建玉処分の指示を行っていただきます。万一、建玉処分の指示がない場合、板寄せ銘柄については納会日の最終立会い、ザラバ取引商品については納会日の前場寄付きにおいて、当社が建玉処分を行います。
4. 当社は、お客様より受けた取引が、受託契約準則第24条に該当したときは、遅滞なくその旨を通知しお客様の有する建玉の全部または一部を成行決済することとします。
5. 当社は、お客様より受けた取引が、受託契約準則第26条第1項、第2項及び第3項に該当したときは、当該商品取引所の指示により、建玉の全部または一部を処分します。
6. 前各項の建玉の処分については、当社が「トレード・プロ」の「お知らせ画面」または電子メールあるいは電話で事前に通知するものであり、お客様はこれを了承されたものとします。当社はこれによって生じる損失に一切の責任を負いません。

〔受 渡 し〕

第17条 受渡しは、「トレード・プロ」を利用する「インターネット取引」及び「コールセンター取引」では原則として行わないものとします。

〔取引証拠金等の返還〕

第18条 お客様と当社の現金の受払いは、原則として金融機関の振込みによるものとします。この場合の振込手数料は、振込側の負担とします。

2. お客様は、取引証拠金等の返還について、「トレード・プロ」の「商品出金依頼」画面での入力、または「残高照合回答書」で請求することができます。ただし、必要証拠金に不足額が生じた場合、または取引証拠金を返還することで不足が生じることとなる場合、当社は出金を停止または金額の変更をすることがあります。

〔振 替〕

第19条 お客様は、「トレード・プロ」の画面上での入力により、取引証拠金等の振替依頼が行なえます。

〔利用の解除〕

第20条 次に掲げる事項に該当することとなった場合、当社はお客様に対して「トレード・プロ」による「インターネット取引」及び「コールセンター取引」をお断りし、お客様のご利用の権利を解除することができるものとします。

- (1) お客様が受託契約準則等に基づく契約関係書類及び利用申込書等に虚偽の届出をされたとき、またはお客様が「取扱規定」に違反されたとき。
- (2) お客様が、第三者にIDまたはパスワードを貸与あるいは譲渡し若しくは使用させたとき。
- (3) 当社が発行する「残高照合通知書」の回答が、お客様から得られないとき。
- (4) 当社とのお取引がないまま12ヶ月を経過したとき。
- (5) やむを得ない事由により、当社が利用の中止を申し出たとき。

〔免責事項〕

第21条 当社は、「トレード・プロ」による情報の完全性、正確性について、いかなる保証も行うものではありません。また、次に掲

げる場合、お客様に損失が発生しても、当社は責任を問われることはないものとします。

(1) 機械や回線の障害等、当社に責のない事由により、「トレード・プロ」が停止することとなったとき。

(2) 前号以外に、当社のシステム上不可抗力による障害で「トレード・プロ」が利用できなくなったとき。

〔届出事項の変更〕

第22条 お客様は、受託契約準則に定める事前通知事項並びにお客様からの届出事項に変更があったときは、当社に対して遅滞なく変更手続きをすることとします。

2. 変更手続きがなされなかったことにより、「売買報告書及び売買計算書」等の書面が届かない等の問題が発生した場合、その責はお客様にあるものとします。

〔権利義務の譲渡〕

第23条 お客様は、「取扱規定」によって生じる権利または義務を、第三者に譲渡できません。

〔取扱規定の改定〕

第24条 「取扱規定」は、法令・諸規則の変更および主務官庁の指示、またはその必要性が生じた場合、当社の一方的な通知により改定される場合があります。

2. 「取扱規定」が改定されたときは、当社は遅滞なくその内容を「トレード・プロ」の「お知らせ画面」で通知いたします。通知後に委託された取引は、「取扱規定」の改定を承認されたものとします。

〔マルチチャネル取引〕

第25条 「マルチチャネル取引」ご利用のお客様は、別紙「マルチチャネル取引」の取扱によります。

付 則

1. 本取扱規定は、平成18年7月1日より実施します。

別紙

「マルチチャネル取引」の取扱 (マルチチャネル取引ご利用のお客様へ)

マルチチャネル取引とは、対面取引のお客様が同一口座にて対面取引、「トレード・プロ」を利用したインターネット取引、コールセンターを利用したコールセンター取引と発注窓口の多様化を可能にした取引です。

マルチチャネル取引をご利用されるお客様は、「トレード・プロ」(インターネット取引/コールセンター取引)に関する取扱規定について以下の取扱となります。

[緊急時における対応]

お客様は、「トレード・プロ」を利用することが不可能になった場合、コールセンターまたは営業担当者にてお取引が行えます。

(第4条)

[注文の受付]

お客様のコールセンターまたは営業担当者へのご注文は、必要な指示事項をコールセンターまたは営業担当者に伝え、担当者がその内容を復唱しお客様の確認を頂いた時点をもって受付といたします。(第6条)

[注文の執行]

お客様のご注文は、建玉可能な余剰証拠金の範囲内で且つ取扱規定第12条に定める範囲内の数量であり一度の注文が300枚以下といたします。(第8条)

[注文の取消と変更]

お客様のご注文の内、未約定のものに限り、コールセンターまたは営業担当者への指示によりご注文を取消、訂正することができます。

(第9条)

[注文の確認]

お客様は、ご注文の内容や成立状況の確認を、コールセンターまたは営業担当者にお問合せの上確認することができます。(第10条)

[委託手数料]

マルチチャネル取引の手数料は、当社が別に定める額とします。(第13条)

[証拠金]

お客様は、取引証拠金として受託契約準則第9条の規定による充有価証券を差入れまたは預託することができます。(第14条)

[取引証拠金の請求]

取引本証拠金の変更、取引追証拠金、取引臨時増証拠金及び取引定時増証拠金の発生等により取引証拠金に不足額が発生した場合は、当社は「トレード・プロ」の「お知らせ画面」で請求通知するとともに、マルチチャネル取引利用申込書であらかじめご指示いただいた電子メールまたは営業担当者により通知します。

(第 15 条)

[受渡し]

マルチチャネル取引では、営業担当者への指示により受渡しを行うことができます。(第 17 条)

[取引証拠金等の返還]

お客様は、取引証拠金等の返還について、営業担当者またはコールセンター担当者に指示して、請求することができます。(第 18 条)

[免責事項]

当社は、「トレード・プロ」、コールセンター及び営業担当者による情報の完全性、正確性について、いかなる保証も行うものではありません。(第 21 条)

[取扱規定の改定]

2. 本取扱規定が改定されたときは、当社が遅滞なくその内容を「トレード・プロ」の「お知らせ画面」で通知いたします。通知後に委託された取引は、取扱規定の改定を承認されたものとします。(第 24 条)

[コールセンター]

マルチチャネル取引では、専用コールセンターとして「お客様デスク」を設置しております。「トレード・プロ」(インターネット取引/コールセンター取引)に関する取扱規定及び「マルチチャネル取引」の取扱における「コールセンター」は、マルチチャネル取引では「お客様デスク」となります。

⑥ 外務員の登録状況

期首 登録外務員数	新規登録数	登録抹消数	期末 登録外務員数
180 名	22 名	72 名	130 名

⑦ 委託者に関する事項

商品先物取引

期首 委託者数	新規委託者数	期末 委託者数
1,094 名	553 名	1,130 名

⑧ 苦情・紛争に関する事項

平成 18 年度中の受付件数及び処理結果

苦情 申出事由	件数	処理結果			処理中
		解決	取下げ	打切り	
勧誘時に係るもの	1	0	0	0	1
取引に係るもの	5	5	0	0	0
取引終了時に係るもの	0	0	0	0	0
その他に係るもの	0	0	0	0	0
合計	6	5	0	0	1

- (注) 1. 「苦情」とは受託等業務に関し、委託者等が当社に対して異議、不平、不満等を表明したもの、又は日商協にその解決の申出のあったもの。
 2. 「申出事由」は申出人の主張に従って分類したもの。
 3. 「処理結果」の「解決」は当事者間で自主解決したもの、「取下げ」は申出人が誤解等を認めて取り下げたもの、「打切り」は当事者間で自主解決ができなかったもの。

紛争 申出事由	件数	処理結果			処理中
		解決	取下げ	不調	
勧誘時に係るもの	1	1	0	0	0
取引に係るもの	0	0	0	0	0
取引終了時に係るもの	0	0	0	0	0
その他に係るもの	0	0	0	0	0
合計	1	1	0	0	0

- (注) 1. 「紛争」とは受託等業務に関し、委託者等の異議、不平、不満等に起因する当事者間の主張の対立が具体化、先鋭化し、委託者等が取引所に紛争仲介の申出をし、又は日商協にあっせん若しくは調停の申出をしたもの。
 2. 「申出事由」は申出人の主張に従って分類したもの。
 3. 「処理結果」の「解決」は取引所又は日商協仲介により解決したもの、「取下げ」は当事者間の話し合いにより申出人が仲介の申出を取り下げたもの、「不調」は仲介で解決できなかったもの。

⑨ 訴訟に関する事項

(1) 平成18年度中の係争

今年度中における訴訟（前年度より係争中のものを含む）は、委託者が当社の不法行為で損害を被った等の理由により当社に対して訴訟を提起したものが2件、また、前年度より係争中の訴訟が5件あり、現在係争中の訴訟は4件です。

訴訟件数	判決	和解	係争中
7 件	2 件	1 件	4 件

(2) 平成18年度中の判決

1. 当社元顧客から損害賠償請求訴訟（平成10年5月）の上告は、平成18年7月上告審として受理しない決定が下される。
2. 当社元顧客から断定的判断の提供等の事由により損害賠償請求訴訟（平成14年10月）の控訴は、平成18年10月に判決が下る。
3. 当社元顧客から適合性原則違反等の事由により損害賠償請求訴訟（平成17年4月）は、平成19年3月和解が成立する。

3. 経理の状況

① 貸借対照表

貸借対照表

平成19年3月31日現在

タイコム証券株式会社

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	11,887,932	流動負債	8,864,045
現金・預金	2,311,432	委託者未払金	0
預託金	1,536,560	短期借入金	700,000
委託者未収金	330,645	預り証拠金	4,286,773
保管有価証券	949,704	未払金	29,403
短期差入保証金	4,124,054	未払費用	218,507
委託者先物取引差金	690,457	未払法人税等	1,074
繰延税金資産	0	賞与引当金	7,000
短期貸付金	13,528	その他流動負債	3,582,836
未収入金	60,441	固定負債	1,425,245
未収収益	46,268	社債	256,000
その他流動資産	1,826,364	長期借入金	1,050,000
貸倒引当金	△ 1,524	退職給付引当金	89,166
		その他固定負債	30,079
固定資産	1,522,366	特別法上の準備金	271,836
有形固定資産	569,935	商品取引責任準備金	250,840
無形固定資産	109,827	証券取引責任準備金	20,995
投資等	842,603	負債合計	10,561,127
投資有価証券	41,910	(純資産の部)	
出資金	43,860	株主資本	2,849,171
長期差入保証金	645,795	資本金	621,500
長期未収債権	153,355	資本剰余金	67,873
長期前払費用	110,310	資本準備金	67,873
繰延税金資産	0	利益剰余金	155,375
貸倒引当金	△ 152,628	利益準備金	155,375
繰延資産	0	その他利益剰余金	2,004,422
繰延資産	0	別途積立金	4,090,000
		繰越利益剰余金	△ 2,085,577
資産合計	13,410,298	純資産合計	2,849,171
		負債・純資産合計	13,410,298

② 損益計算書

損 益 計 算 書

〔 自平成18年4月 1日 〕
〔 至平成19年3月31日 〕

タイコム証券株式会社

(単位:千円)

科 目		金 額
経常損益の部	営業収益	3,712,125
	受取手数料	2,344,175
	受取手数料(商品)	1,908,956
	受取手数料(証券)	416,768
	受取手数料(通貨)	18,450
	売買損益	1,340,625
	商品先物取引益	1,065,775
	証券先物取引益	273,905
	外国為替取引益	945
	金融収益	27,324
	金融費用	78,316
	純営業収益	3,633,808
	営業費用	4,868,937
	販売費・一般管理費	4,868,937
営業損失	1,235,129	
営業外損益の部	営業外収益	48,130
	営業外費用	33,297
経常損失	1,220,296	
特別損益の部	特別利益	349,470
	商品取引責任準備金戻入	102,873
	特別損失	164,123
	証券取引責任準備金繰入	5,325
固定資産売却損	32,706	
税引前当期純損失	1,034,950	
法人税、住民税及び事業税	2,124	
法人税等調整額	213,523	
当期純損失	1,250,597	

③株主資本変動計算書

株主資本等変動計算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日)

(単位:千円)

項目	株主資本			
	資本金	資本剰余金		利益剰余金
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金
前期末残高	621,500	67,873	67,873	155,375
当期中の変動額				
当期純利益				
当期中の変動額の合計	0	0	0	0
当期末残高	621,500	67,873	67,873	155,375

項目	株主資本				純資産合計
	利益剰余金			株主資本合計	
	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
	別途積立金	繰越利益剰余金			
前期末残高	4,090,000	△ 834,980	3,410,395	4,099,768	4,099,768
当期中の変動額					
当期純利益		△ 1,250,597	△ 1,250,597	△ 1,250,597	△ 1,250,597
当期中の変動額の合計	0	△ 1,250,597	△ 1,250,597	△ 1,250,597	△ 1,250,597
当期末残高	4,090,000	△ 2,085,577	2,159,798	2,849,171	2,849,171

④個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法

② 有価証券の評価基準及び評価方法

売買目的有価証券…時価法

その他有価証券…時価のあるもの…時価法

時価のないもの…総平均法による原価法

なお、その他有価証券の評価差額については、全部純資産直入法により処理しております。

③ 保管有価証券…商品取引所法施行規則第 39 条の規定により (株) 日本商品清算機構が定めた 充用価格によっており、主な有価証券の価格は次のとおりであります。

利付国債証券 額面金額の 85%

社債 (上場銘柄) 額面金額の 65%

株券 (一部状況銘柄) 時価の 70%相当額

倉荷証券 時価の 70%相当額

④ デリバティブの評価基準及び評価方法…時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産の減価償却の方法

減価償却の基礎となる耐用年数及び残存価額は法人税法に規定する方法と同一の基準によっており、その償却方法は、定率法 (ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物 (建物付属設備を除く) については定額法) を採用しております。

② 無形固定資産の減価償却の方法

ソフトウェア (自社利用分) については社内における利用可能期間 (5 年) に基づく定額法によっております。

(3) 引当金及び特別法上の準備金の計上基準

① 貸倒引当金の計上方法

営業債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金の計上方法

従業員に対して支給する賞与の支払いに充てるため、将来の支給見込額を計上しております。

③ 退職給付引当金の計上方法

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務見込額を計上しております。

④ 商品取引責任準備金の計上方法

商品先物取引事故による損失に備えるため、商品取引所法第 221 条の規定に基づき、施行規則に定める額を計上しております。

(4) 営業収益の計上基準

① 商品取引受取手数料

商品取引所における約定日に計上しております。

② 売買損益 (商品先物取引損益)

反対売買により取引を決済したときに計上しております。

また、未決済建玉については時価による評価損益を計上しております。

(5) リース取引の会計処理

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(6) 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(7) 重要な会計方針の変更

当期から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第 5 号) 及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第 8 号) を適用しています。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 264,257,196 円

(2) 貸借対照表に計上した固定資産のほかコンピュータ設備一式については、リース契約により使用しております。

(3) 担保に供している資産

イ) 担保資産

顧客より委託保証金の代用として受け入れた有価証券63,652千円を取次証券会社との信用取引に対して担保に供しております。

ロ) 預託資産

取引証拠金等の代用として次の資産を(株)日本商品清算機構へ預託しております。

保管有価証券	949,704千円
合計	949,704千円

ハ) 分離保管資産

商品取引所法第210条の規定に基づき、分離保管しなければならない保全対象財産の金額は11,187千円であります。

なお、同法施行規則第98条の規定に基づく委託者資産保全措置額は534,000千円であります。

(4) 委託者未収金のうち、無担保未収金は、152,758千円であります。また、発生から1年を経過しているものは、149,037千円であります。なお投資その他の資産の部に計上されているものは、149,037千円であります。

(5) 商品取引責任準備金の積立は、商品取引所法第221条の規定に基づくものであります。

(6) 委託者先物取引差金は、委託者の未決済玉に関する約定代金と決算期末の時価との差損益金の純額であって、(株)日本商品清算機構との間で受払精算された金額であります。この金額は、すべて委託者の各商品取引所の商品ごとに差損益金を算定した上で、各商品取引所ごとに合計して算出したものであります。

(7) 1株当たり当期純損失 1,006.11円

3. 損益計算書に関する注記

(1) 受取手数料の内訳

商品先物取引	1,908,956千円
証券取引	416,768千円
通貨取引	18,450千円
合計	2,836,571千円

(2) 売買損益の内訳

商品先物決済損益	1,065,775千円
商品先物評価損益	0千円
その他売買損益	274,850千円
合計	1,340,625千円

⑤ 監査に関する事項

このディスクロージャー資料のうち、貸借対照表、損益計算書、株主資本変動計算書、個別注記表については、会社法に基づき会計監査法人の監査を受けております。

⑥ 財務比率

諸 項 目	比 率
(a) 純資産額規制比率 [純資産額/リスク額×100]	1, 4 5 1
(b) 純資産額資本金比率 [純資産額/資本金額×100]	4 9 8
(c) 自己資本資本金比率 [自己資本/資本金×100]	4 5 8
(d) 自己資本比率 [自己資本/総資産額×100]	2 1
(e) 修正自己資本比率 [自己資本/総資産額×100]	3 0
(f) 負債比率 [負債合計額/純資産額×100]	3 4 1
(g) 流動比率 [流動資産額/流動負債額×100]	1 3 4

4. 参考資料- 1

定 款

第1章 総 則

(商 号)

第1条 当社はタイコム証券株式会社と称し、英文では Taicom Securities Co.,Ltd.と表示する。

(目 的)

第2条 当社は次の事業を営む。

1. 生糸、砂糖、ゴム、繊維、ステープルファイバー糸、毛糸、穀物、生繭、乾繭、綿糸、金及び貴金属、合板、アルミニウム及び非鉄金属、石油及びガソリン等の石油製品、コーヒ豆、野菜、米穀、水産物の売買業務並びに輸出入
2. 商品取引所法の適用を受ける商品取引所の商品市場における上場商品並びに上場商品指数の売買及び取引の受託等業務
3. 外国の商品市場における取引、又は委託の媒介、取次ぎ若しくは代理を引き受ける業務
4. 有価証券の売買および有価証券指数等先物取引を行う業務
5. 有価証券の売買および有価証券指数等先物取引の媒介、取次ぎ又は代理を行う業務
6. 取引所有価証券市場における有価証券の売買および有価証券指数等先物取引の委託の媒介、取次ぎ又は代理を行う業務
7. 有価証券の募集若しくは売出しの取扱い又は私募の取扱い
8. 商法第535条に規定する匿名組合契約の締結の媒介、取次ぎ若しくは代理に係る業務
9. 外国通貨証拠金取引業務
10. 他の事業者の経営に関するアドバイザー業務
11. 観光事業並びに旅行斡旋業務
12. 不動産の売買、賃貸、管理及び仲介
13. 有価証券の保有管理運用
14. 一般土木建築工事業
15. 情報処理機器並びに通信機器のハードウェア及びソフトウェアの開発並びに販売業務
16. 他の事業者の業務に関する電子計算機のプログラムの作成または販売業務及び計算受託業務
17. 上記に付帯する一切の業務

(本 店)

第3条 当社は本店を大阪市に置く。

(機 関)

第4条 当社は、株主総会および取締役のほか、次の機関を置く。

1. 取締役会
2. 監査役
3. 会計監査人

(公告方法)

第5条 当社の公告は官報に掲載する。

第2章 株 式

(発行可能株式総数)

第6条 当社の発行可能株式総数は2,152,000株とする。

(株券の発行)

第7条 当社は、株式に係る株券を発行する。

(株式の譲渡制限)

第8条 当社の株式を譲渡するには取締役会の承認を要する。

(単元株式数および単元未満株券の不発行)

第9条 当社の単元株式数は、100株とする。

2. 当社は、第7条の規定にかかわらず、単元未満数に満たない数の株式（以下「単元未満株式」という。）に係る株券を発行しない。ただし、株式取扱規則に定めるところについてはこの限りでない。

(単元未満株式についての権利)

第10条 当社の単元未満株式を有する株主は、その有する単元未満株式について、次に掲げる権利以外の権利を行使することができない。

- (1) 会社法第189条第2項各号に掲げる権利
- (2) 会社法第166条第1項の規定による請求をする権利
- (3) 株主の有する株式数に応じて募集株式の割当ておよび募集新株予約権の割当てを受ける権利
- (4) 次条に定める請求をする権利

(単元未満株式の買増し)

第11条 当社の単元未満株式を有する株主は、株式取扱規則に定めるところにより、その有する単元未満株式の数と併せて単元株数となる株式を売り渡すことを請求することができる。

(株式取扱規則)

第12条 当社の株式に関する取扱いおよび手数料は、法令または本定款のほか、取締役会において定める株式取扱規則による。

第3章 株 主 総 会

(招 集)

第13条 当会社の定時株主総会は、毎事業年度末日の翌日より3ヵ月以内にこれを招集し、臨時株主総会は、必要あるときに随時これを招集する。

(定時株主総会の基準日)

第14条 当会社の定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日とする。

(召集権者および議長)

第15条 株主総会は、代表取締役がこれを招集し、議長となる。代表取締役に事故があるときは、取締役会においてあらかじめ定めた順序に従い、他の取締役が株主総会を招集し、議長となる。

(決議の方法)

第16条 株主総会の決議は法令又は本定款に別段の定めがある場合を除き、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数をもって行う。

(議決権の代理行使)

第17条 株主は他の者に委託してその議決権を行使することができる。この場合は代理権を証する書面を総会毎に当会社に提出しなければならない。

第4章 取締役および監査役

(員 数)

第18条 当会社に下記の取締役および監査役を置く。

取締役 3名以上

監査役 3名以上

但し、欠員を生じた場合に於いても法定数を欠かない限り次の定時総会まで補欠選任を行わないことができる。

(選任決議)

第19条 取締役及び監査役の選任決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行う。取締役の選任については累積投票によらないものとする。

(任 期)

第20条 取締役及びの監査役の任期は、選任後それぞれ1回目または4回目の定時株主総会の終結の時までとする。増員又は補欠として選任された取締役の任期は、在任取締役の任期の満了する時までとする。補欠として選任された監査役の任期は、退任した監査役の任期の満了する時までとする。

(代表取締役、役付取締役及び相談役)

第21条 代表取締役は取締役会の決議により定める。取締役会の決議により社長1名を置く。なお、会長、副会長、専務取締役、常務取締役各若干名を置くことができる。又、取締役会の決議により相談役若干名を置くことができる。

(職 務)

第22条 社長は会社の業務を総理し、専務取締役及び常務取締役は社長を補佐して各所管業務を掌握する。

(常勤監査役)

第23条 監査役はその互選により常勤監査役を定める。

(報酬等)

第24条 取締役及び監査役の報酬、賞与その他の職務執行の対価として当会社から受ける財産上の利益は株主総会の決議によってそれぞれ定める。

第5章 取締役会

(取締役会の招集)

第25条 取締役会を招集するには各取締役に対し会日の3日前に通知を発するものとする。ただし、取締役全員の同意があるときは招集手続きを省略して取締役会を開催することができる。

(取締役会の議長及び決議)

第26条 取締役会は代表取締役社長がこれを招集し、その議長となる。代表取締役社長に事故あるときは取締役会においてあらかじめ定めた順序に従い、他の取締役がその職務を行う。取締役会の決議は議決に加わることができる取締役の過半数が出席し、出席した取締役の過半数をもって行う。

2. 当会社は、会社法第370条の要件を満たす場合は、取締役会の決議の目的である事項につき、取締役会の決議があったものとみなす。

(取締役会の規則)

第27条 取締役会に関する事項は、法令または本定款に定めるもののほか、別に定める規則による。

第6章 会計監査人

(選任方法)

第28条 会計監査人は、株主総会において選任する。

(任期)

第29条 会計監査人の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。

2. 前項の定時株主総会において別段の決議がなされないときは、当該定時株主総会において再任されたものとする。

第7章 計 算

(事業年度)

第30条 当会社の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までの1年とする。

(剰余金の配当)

第31条 当会社の期末配当の基準日は、毎年3月31日とする。

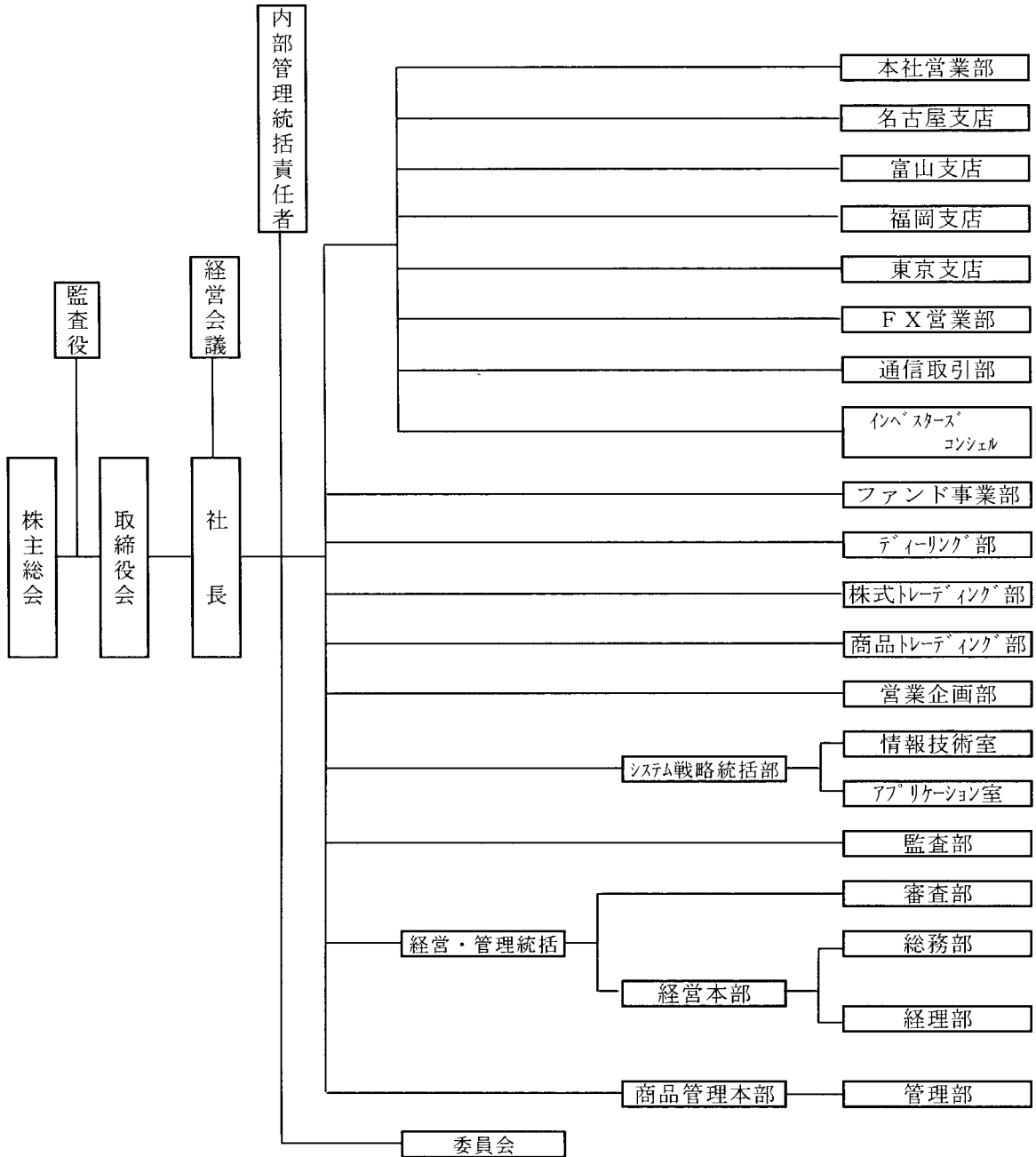
2. 配当財産が金銭である場合は、支払開始の日から満3年を経過してもなお受領されないときは、当会社はその支払義務を免れる。
3. 未払い配当金に対しては利息は付けない。

4. 参考資料-2

④事業の内容

(1) 経営組織(平成19年5月14日現在)

組織体系全体図



平成18年4月分 月間売買高及び月末建玉数 月間取引高(枚) 月未建玉数(枚) タイコム証券株式会社

上場商品の種類	加入商品取引所		月間取引高(枚)				月未建玉数(枚)				計		
	買	売	買	売	買	売	買	売	買	売	買	売	
小豆	東京穀物	10	10	158	145	168	155	0	0	37	66	37	66
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IOM一般大豆	小	10	10	158	145	168	155	0	0	37	66	37	66
	東京穀物	766	766	2,902	2,665	3,668	3,431	0	0	0	0	0	0
Non-GMO大豆	小	766	766	2,902	2,665	3,668	3,431	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	4,141	4,141	10,363	10,596	14,504	14,737	0	0	0	0	0	0
大豆ミール	小	4,141	4,141	10,363	10,596	14,504	14,737	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	92	92	602	579	694	671
IOM一般大豆OPカット	東京穀物	1,895	1,895	6,278	6,304	8,173	8,199	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IOM一般大豆OPカット組	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	36	36	1,222	1,135	1,258	1,171	0	0	239	150	239	150
粗糖OPカット	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アラビカコーヒー	東京穀物	220	218	1,772	1,931	1,992	2,149	4	4	320	331	324	331
	東京穀物	194	194	11	15	205	209	4	4	15	1	19	5
コーン7.5指数	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーン7.5指数冷凍えび	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
コム	東京工業品	40,420	40,420	5,644	5,838	46,064	46,258	564	564	1,290	1,185	1,854	1,749
	大阪工業品	40,420	40,420	5,644	5,838	46,064	46,258	564	564	1,290	1,185	1,854	1,749
TSR20	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪工業品	0	0	61	81	61	81	0	0	4	23	4	23
天然コム指数	東京工業品	22,486	22,487	12,194	12,427	34,680	34,914	574	576	3,217	2,470	3,791	3,046
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金OPカット	東京工業品	1,933	1,935	727	664	2,660	2,599	74	78	112	63	186	141
	東京工業品	21,762	21,762	8,152	8,217	29,914	29,979	10	10	1,134	1,017	1,144	1,027
金OPカット	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白金	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金ストランドル	東京工業品	60	60	179	153	239	213	0	0	92	42	92	42
	東京工業品	50	50	102	109	152	159	0	0	6	1	6	1
白金ストランドル	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アラジウム	大阪工業品	50	50	102	109	152	159	0	0	0	0	0	0
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガソリン	小	47,063	47,049	17,056	17,114	64,119	64,163	444	416	658	583	1,102	999
	東京工業品	3,054	3,079	5,085	5,255	8,139	8,334	240	290	199	501	439	791
灯油	小	50,117	50,128	22,141	22,369	72,258	72,497	684	706	857	1,084	1,541	1,790
	東京工業品	14,188	14,158	5,090	5,041	19,278	19,199	558	498	433	432	991	930
原油	中	2,303	2,363	4,223	4,466	6,526	6,829	100	220	220	422	320	642
	東京工業品	16,491	16,521	9,313	9,507	25,804	26,028	658	718	653	854	1,311	1,572
軽油	小	5,877	5,877	3,442	3,321	9,319	9,198	4	4	302	219	306	223
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニッケル	中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	小	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	11	0
	大阪工業品	166,458	166,500	84,661	85,477	251,119	251,977	2,669	2,753	8,891	8,085	11,560	10,838

上場商品の種類	加入商品取引所	月間取引高(枚)				月末建玉数(枚)					
		自己 買	自己 売	委託 買	委託 売	自己 買	自己 売	委託 買	委託 売		
小豆	東京穀物	44	44	168	116	160	50	57	34	107	84
	関西穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IOM一般大豆	小計	44	44	168	116	160	50	57	34	107	84
	東京穀物	655	655	1,593	1,707	2,362	0	0	0	0	0
Non-GMO大豆	小計	655	655	1,593	1,707	2,362	0	0	0	0	0
	東京穀物	4,251	4,251	10,064	8,839	13,090	0	0	0	0	0
大豆ミーン	小計	4,251	4,251	10,064	8,839	13,090	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IOM一般大豆OPワット	東京穀物	1,372	1,372	4,422	4,087	5,794	22	808	450	830	472
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IOM一般大豆OPワット	小計	28	23	709	678	737	10	327	207	337	207
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗糖OPワット	東京穀物	419	421	1,346	1,137	1,765	0	546	348	546	348
	東京穀物	213	213	13	22	226	0	5	0	5	0
アラビカコーヒー	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	3	3	0	0	3	0	0	0	0	0
コーン75指数	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーン175指数	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
冷凍えび	東京工業品	55,705	55,735	14,850	15,239	70,974	1,198	1,320	1,604	2,518	2,862
	大阪工業品	55,705	55,735	14,850	15,239	70,974	1,198	1,320	1,604	2,518	2,862
TSR20	大阪商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪商品	0	0	41	23	23	1	1	2	1	2
天然ゴム指数	東京工業品	62,275	62,274	14,286	12,781	76,561	100	4,253	2,001	4,353	2,101
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金OPワット	東京工業品	822	820	378	354	1,200	34	168	95	202	129
	東京工業品	27,868	27,868	10,006	10,193	37,874	652	842	912	1,494	1,564
金OPワット	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白金	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スラドル	東京工業品	20	20	85	86	105	0	72	23	72	23
	東京工業品	17	17	70	66	87	0	9	0	9	0
アラジウム	大阪商品	17	17	70	66	87	0	9	0	9	0
	大阪商品	17	17	70	66	87	0	9	0	9	0
ガソリン	東京工業品	28,046	28,156	14,833	14,856	42,879	1,260	842	790	2,102	2,242
	中部工業品	2,434	2,464	4,660	4,394	7,094	130	187	223	317	463
灯油	小計	30,480	30,620	19,493	19,250	49,973	1,390	1,029	1,013	2,419	2,705
	東京工業品	14,209	14,129	4,967	4,926	19,176	430	434	392	864	602
原油	中部工業品	1,477	1,422	3,666	3,539	5,143	10	147	222	157	242
	小計	15,686	15,551	8,633	8,465	24,319	440	581	614	1,021	844
軽油	東京工業品	3,049	3,049	1,969	1,976	5,018	6	178	102	184	108
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニッケル	中部工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		202,907	202,936	88,126	85,019	291,033	3,903	10,205	7,405	14,108	11,450

平成18年6月分 月間売買高及び月末建玉数

タイコム証券株式会社

上場商品の種類	加入商品取引所	月間取引高(枚)				月末建玉数(枚)					
		自己		委託		自己		委託			
		買	売	買	売	買	売	買	売		
小豆	東京穀物	70	70	128	175	198	245	0	0	35	59
	関西穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	70	70	128	175	198	245	0	0	35	59
IOM一般大豆	東京穀物	529	529	2,016	2,354	2,545	2,883	0	0	0	0
	関西穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	529	529	2,016	2,354	2,545	2,883	0	0	0	0
Non-GMO大豆	東京穀物	3,372	3,372	11,040	10,918	14,412	14,290	0	0	0	0
	関西穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	3,372	3,372	11,040	10,918	14,412	14,290	0	0	0	0
大豆ミール	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	1,119	1,119	5,210	5,278	6,329	6,397	0	0	1,042	752
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IOM一般大豆OPワット	東京穀物	29	30	1,099	1,247	1,128	1,277	8	0	258	286
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗糖OPワット	東京穀物	131	131	934	946	1,065	1,077	0	0	367	181
	東京穀物	174	174	10	14	184	188	4	4	5	4
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アラビカコーヒー	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーン75指数	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーヒー指数	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
冷凍えび	東京工業品	54,745	54,715	12,401	12,580	67,146	67,295	52	0	1,161	1,624
	大阪工業品	54,745	54,715	12,401	12,580	67,146	67,295	52	0	1,161	1,624
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
T S R 2 0	大阪商品	0	0	0	44	50	44	0	0	16	11
	大阪商品	48,899	48,899	13,739	13,595	62,638	62,494	266	266	3,930	1,534
	大阪商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天然ゴム指数	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	73	73	354	352	427	425	0	0	111	36
	東京工業品	21,990	21,990	7,240	7,222	29,230	29,212	12	12	523	575
金OPワット	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金OPワット	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白金ストラドル	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	244	136	244	136	0	0	133	14
	東京工業品	4	4	60	65	64	69	0	0	6	2
パラジウム	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪商品	4	4	60	65	64	69	0	0	6	2
	大阪商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
方ソリン	東京工業品	23,261	23,322	14,674	15,000	37,935	38,322	248	562	684	958
	東京工業品	2,022	1,967	3,913	3,926	5,935	5,893	30	30	184	233
	東京工業品	25,283	25,289	18,587	18,926	43,870	44,215	278	592	868	1,191
灯油	東京工業品	8,942	8,963	4,672	4,872	13,614	13,835	292	114	431	589
	東京工業品	1,566	1,571	3,581	3,161	5,147	4,732	50	70	379	34
	東京工業品	10,508	10,534	8,253	8,033	18,761	18,567	342	184	810	623
原油	東京工業品	3,401	3,319	2,804	2,615	6,205	5,934	262	98	417	152
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軽油	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニッケル	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪商品	170,327	170,248	84,169	84,500	254,496	254,748	1,844	1,820	9,691	7,044
	大阪商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計											

平成18年7月分 月間売買高及び月末建玉数

タイコム証券株式会社

上場商品の種類	加入商品取引所				月間取引高(枚)				月末建玉数(枚)				
	自己		委託		買		売		買		売		
	買	売	買	売	買	売	買	売	買	売	買	売	
小豆	東京	35	35	325	339	360	374	30	30	56	94	86	124
	関西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	35	35	325	339	360	374	30	30	56	94	86	124
IOM一般大豆	東京	602	602	1,536	1,371	2,138	1,973	18	18	370	198	388	216
	関西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	602	602	1,536	1,371	2,138	1,973	18	18	370	198	388	216
Non-GMO大豆	東京	3,844	3,844	8,091	8,463	11,935	12,307	0	0	2,149	1,074	2,149	1,074
	関西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	3,844	3,844	8,091	8,463	11,935	12,307	0	0	2,149	1,074	2,149	1,074
大豆ミール	東京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IOM一般大豆OPフット	東京	1,083	1,083	4,180	4,151	5,263	5,234	0	0	905	586	905	586
	関西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1,083	1,083	4,180	4,151	5,263	5,234	0	0	905	586	905	586
IOM一般大豆OPコーン糖	東京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西	0	14	630	400	630	414	0	10	279	77	279	87
	小計	0	14	630	400	630	414	0	10	279	77	279	87
粗糖OPフット	東京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗糖OPコーン糖	東京	280	280	738	617	1,018	897	0	0	437	130	437	130
	関西	139	139	54	48	193	187	0	0	14	7	14	7
	小計	419	419	792	665	1,211	1,084	0	0	451	137	451	137
アラビカコーヒー	東京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロースターヒー	東京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーンヒー指数	東京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
冷凍えび	東京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R S S 3号	東京	47,329	47,329	8,092	7,534	55,421	54,863	49	49	1,088	993	1,137	1,042
	大阪	47,329	47,329	8,092	7,534	55,421	54,863	49	49	1,088	993	1,137	1,042
	小計	94,658	94,658	16,184	15,068	110,842	109,726	98	98	2,176	1,986	2,274	2,086
T S R 20	東京	0	0	41	39	41	39	0	0	12	5	12	5
	大阪	0	0	11,823	13,131	59,890	61,198	150	150	3,313	2,224	3,463	2,374
	小計	0	0	11,864	13,520	59,931	61,537	150	150	3,325	2,229	3,475	2,379
天然ゴム指数	東京	48,067	48,067	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	48,067	48,067	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金OPフット	東京	102	102	176	181	278	283	0	0	101	31	101	31
	大阪	16,677	16,677	8,305	8,432	24,982	25,109	12	12	869	1,048	881	1,060
	小計	17,699	17,699	8,481	8,613	25,260	25,392	12	12	870	1,079	882	1,091
金OPコーン糖	東京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金ストランドル	東京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白金ストランドル	東京	0	0	5	37	5	37	0	0	105	18	105	18
	大阪	0	0	33	24	33	24	0	0	15	2	15	2
	小計	0	0	38	61	38	61	0	0	120	20	120	20
パール	東京	0	0	33	24	33	24	0	0	15	2	15	2
	大阪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	33	24	33	24	0	0	15	2	15	2
ガソリン	東京	25,352	25,350	12,801	12,531	38,153	37,881	229	384	762	766	991	1,150
	中部	2,739	2,947	4,843	4,940	7,582	7,887	10	218	182	328	192	546
	小計	28,091	28,297	17,644	17,471	45,735	45,768	239	602	944	1,094	1,183	1,696
灯油	東京	9,160	9,095	4,467	4,526	13,627	13,621	296	142	395	612	691	754
	中部	1,369	1,349	3,212	3,433	4,581	4,782	35	25	244	120	279	145
	小計	10,529	10,444	7,679	7,959	18,208	18,403	331	167	639	732	970	899
原油	東京	4,669	4,671	1,855	1,888	6,524	6,559	118	38	439	207	557	245
	中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	4,669	4,671	1,855	1,888	6,524	6,559	118	38	439	207	557	245
ニッケル	東京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		161,447	161,584	71,207	72,085	232,654	233,669	947	1,076	11,741	8,520	12,688	9,596

平成18年8月分 月間売買高及び月末建玉数

タイコム証券株式会社

上場商品の種類	加入商品取引所	月間取引高(枚)				月末建玉数(枚)			
		自己 買	自己 売	委託 買	委託 売	自己 買	自己 売	委託 買	委託 売
豆	東京穀物	129	129	145	101	274	230	47	41
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
IOM一般大豆	東京穀物	129	129	145	101	274	230	47	41
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
Non-GMO大豆	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
大豆ミール	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
IOM一般大豆OP7ット	東京穀物	868	868	4,278	4,315	5,146	5,183	1,226	944
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
IOM一般大豆OPコル	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	31	18	472	502	503	520	310	138
粗糖OP7ット	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
粗糖OPコル	東京穀物	138	138	1,541	1,669	1,679	1,807	457	278
	東京穀物	73	73	57	64	130	137	4	4
アラビカコーヒー	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
ロースタコーヒー	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
コーヒー指数	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
冷凍えび	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
R S S 3号	東京工業品	36,867	36,887	5,712	5,570	42,579	42,457	1,068	831
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
T S R 20	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
天然ゴム指数	東京工業品	36,867	36,887	5,712	5,570	42,579	42,457	1,068	831
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
金OP7ット	東京工業品	47,644	47,644	7,791	7,103	55,435	54,747	3,720	1,981
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
金OPコル	東京工業品	108	108	173	213	281	321	84	54
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
白銀	東京工業品	12,621	12,621	5,321	6,047	17,942	18,668	549	1,454
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
金ストランドル	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
白金ストランドル	東京工業品	0	0	7	64	7	64	52	22
	大阪工業品	0	0	14	13	14	13	16	2
パラジウム	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
パール	東京工業品	0	0	14	13	14	13	16	2
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
ガソリン	東京工業品	31,138	31,259	13,557	13,600	44,695	44,859	470	517
	中京部商品	3,253	3,125	5,005	4,905	8,258	8,030	230	276
灯油	東京工業品	34,391	34,384	18,562	18,505	52,953	52,889	707	793
	中京部商品	11,971	11,757	6,139	5,832	18,110	17,589	442	352
原油	東京工業品	1,195	1,250	3,526	3,614	4,721	4,864	241	205
	中京部商品	13,166	13,007	9,665	9,446	22,831	22,453	683	557
軽油	東京工業品	4,637	4,781	3,184	3,481	7,821	8,262	534	599
	中京部商品	0	0	0	0	0	0	0	0
二ヶケル	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
	中京部商品	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		150,673	150,658	56,985	57,168	207,658	207,826	9,461	7,708
								1,475	1,589
								10,936	9,297

平成18年9月分 月間売買高及び月末建玉数

タイコム証券株式会社

上場商品の種類	加入商品取引所				月間取引高(枚)				月末建玉数(枚)				
	自己		委託		自己		委託		自己		委託		
	買	売	買	売	買	売	買	売	買	売	買	売	
小豆	東京穀物	38	38	149	117	187	155	0	0	75	37	75	37
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	38	38	149	117	187	155	0	0	75	37	75	37
IOM一般大豆	東京穀物	328	328	1,347	1,616	1,675	1,944	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	328	328	1,347	1,616	1,675	1,944	0	0	0	0	0	0
Non-GMO大豆	東京穀物	3,147	3,147	8,031	7,125	11,178	10,272	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	3,147	3,147	8,031	7,125	11,178	10,272	0	0	0	0	0	0
大豆ミール	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	639	639	2,962	3,728	3,601	4,367	0	0	864	1,348	864	1,348
	小計	639	639	2,962	3,728	3,601	4,367	0	0	864	1,348	864	1,348
IOM一般大豆OPカット	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IOM一般大豆OPコル	東京穀物	4	7	319	317	323	324	0	0	240	66	240	66
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	4	7	319	317	323	324	0	0	240	66	240	66
粗糖OPカット	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗糖OPコル	東京穀物	98	98	2,098	1,869	2,196	1,967	0	0	572	164	572	164
	関西商品	34	34	242	285	276	319	0	0	3	46	3	46
	小計	132	132	2,340	2,154	2,472	2,286	0	0	575	210	575	210
コーン75指数	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーヒー指数	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
冷凍えび	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コム	東京穀物	32,518	32,498	8,680	8,971	41,198	41,469	0	0	1,327	1,381	1,327	1,381
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	32,518	32,498	8,680	8,971	41,198	41,469	0	0	1,327	1,381	1,327	1,381
R S S 3号	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
T S R 20	東京穀物	0	0	63	58	63	58	0	0	14	14	14	14
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	63	58	63	58	0	0	14	14	14	14
天然コム指数	東京穀物	31,298	31,298	9,368	9,209	40,666	40,507	0	0	3,559	1,661	3,559	1,661
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	31,298	31,298	9,368	9,209	40,666	40,507	0	0	3,559	1,661	3,559	1,661
金OPカット	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金OPコル	東京工業品	127	127	174	140	301	267	0	0	84	20	84	20
	関西工業品	16,682	16,682	8,902	7,550	25,584	24,232	0	0	979	532	979	532
	小計	16,809	16,809	9,076	7,690	25,885	24,499	0	0	1,063	552	1,063	552
白金	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金ストラドル	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
白金ストラドル	東京工業品	0	0	60	49	60	49	0	0	67	26	67	26
	関西工業品	0	0	23	29	26	32	0	0	11	3	11	3
	小計	0	0	83	78	86	81	0	0	78	29	78	29
アラール	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガソリン	東京工業品	20,709	20,433	10,471	10,248	31,180	30,681	0	0	383	207	383	207
	関西工業品	2,712	2,632	2,947	2,871	5,659	5,503	0	0	73	43	73	43
	小計	23,421	23,065	13,418	13,119	36,839	36,184	0	0	456	250	456	250
灯油	東京工業品	7,824	8,192	3,367	3,476	11,191	11,668	0	0	236	255	236	255
	関西工業品	1,181	1,136	2,239	2,277	3,420	3,413	0	0	35	37	35	37
	小計	9,005	9,328	5,606	5,753	14,611	15,081	0	0	271	292	271	292
原油	東京工業品	2,270	2,206	2,993	3,037	5,263	5,243	0	0	378	487	378	487
	関西工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	2,270	2,206	2,993	3,037	5,263	5,243	0	0	378	487	378	487
軽油	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニッケル	東京工業品	119,612	119,498	64,435	62,972	184,047	182,470	0	0	8,905	6,327	8,905	6,327
	関西工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	119,612	119,498	64,435	62,972	184,047	182,470	0	0	8,905	6,327	8,905	6,327

平成18年11月分 月間売買高及び月末建玉数

タイコム証券株式会社

上場商品の種類	加入商品取引所	月間取引高(枚)				月末建玉数(枚)			
		自己		委託		自己		委託	
		買	売	買	売	買	売	買	売
小豆	東京穀物	0	0	146	223	0	0	223	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
IOM一般大豆	小	0	0	146	223	0	0	223	0
	東京穀物	0	0	1,640	1,701	0	0	1,701	0
Non-GMO大豆	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
	小	0	0	1,640	1,701	0	0	1,701	0
大豆ミール	東京穀物	0	0	15,329	17,172	0	0	17,172	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
IOM一般大豆OPワット	小	0	0	15,329	17,172	0	0	17,172	0
	東京穀物	16	16	4,553	4,671	0	0	4,687	0
IOM一般大豆OPコル	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
粗糖OPワット	東京穀物	40	40	284	270	0	0	310	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
粗糖OPコル	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
アラビカコーヒー	東京穀物	1	1	1,335	2,081	0	0	2,082	0
	東京穀物	0	0	150	104	0	0	104	0
コーン75指数	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
コーヒー指数	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
冷凍えび	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
R S S 3号	東京工業品	7,537	7,547	7,165	7,068	121	131	1,179	993
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
T S R 20	大阪工業品	7,537	7,547	7,165	7,068	121	131	1,179	993
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
天然ゴム指数	東京工業品	309	309	6,565	5,378	0	0	62	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
金OPワット	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
金OPコル	東京工業品	5	5	151	182	0	0	187	0
	東京工業品	883	875	9,877	9,961	43	35	1,474	732
白金	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
金ストランドル	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	0	0	6	17	0	0	42	23
白金ストランドル	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京工業品	18	18	40	34	0	0	6	3
パラジウム	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
ガソリン	小	18	18	40	34	0	0	6	3
	東京工業品	1,324	1,378	10,723	11,016	130	145	433	572
灯油	中	0	0	3,654	3,609	0	0	153	67
	小	1,324	1,378	14,377	14,625	130	145	586	639
原油	東京工業品	1,049	992	5,209	5,072	68	65	289	242
	中	0	0	3,179	3,185	0	0	93	110
軽油	小	1,049	992	8,388	8,257	68	65	382	417
	東京工業品	228	238	1,435	1,528	10	0	259	267
二ヶケル	中	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪工業品	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		11,410	11,414	71,501	73,334	372	376	13,148	12,717
				82,911	84,748			13,520	13,093

平成18年12月分 月間売買高及び月末建玉数

タイコム証券株式会社

上場商品の種類	加入商品取引所	月間取引高(枚)				月末建玉数(枚)			
		自己 買	自己 売	委託 買	委託 売	自己 買	自己 売	委託 買	委託 売
豆	東京穀物	0	0	298	179	0	0	146	28
	関西商品	0	0	0	0	0	0	0	0
IOM一般大豆	東京穀物	0	0	298	179	0	0	146	28
	関西商品	0	0	1,881	1,798	0	0	338	734
Non-GMO大豆	東京穀物	0	0	1,881	1,798	0	0	338	734
	関西商品	50	50	20,044	20,007	0	0	2,525	3,797
大豆ミール	東京穀物	0	0	1	1	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	6,248	6,113	0	0	633	1,537
IOM一般大豆OPワット	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	278	253	0	0	329	83
IOM一般大豆OPコル	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	1,597	1,227	0	0	512	768
粗糖OPワット	東京穀物	0	0	18	18	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
粗糖OPコル	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
アラビカコーヒー	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
ロースタタコー	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
コーヒー指数	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
冷凍えび	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴム	東京穀物	9,920	9,910	10,579	11,325	0	0	444	444
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
R S S 3号	東京穀物	9,920	9,910	10,579	11,325	0	0	444	444
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
T S R 20	東京穀物	0	0	61	61	0	0	0	0
	東京穀物	13	13	4,168	5,403	0	0	3,046	1,464
天然ゴム指数	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
金OPワット	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
金OPコル	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	3	3	177	263	0	0	31	107
白金	東京穀物	201	209	4,150	4,315	0	0	980	403
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
金ストラドル	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
白金ストラドル	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
パラジウム	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
アル	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
ガソリン	東京穀物	1,099	1,163	6,808	6,769	0	0	42	121
	東京穀物	0	0	3,161	3,333	0	0	27	113
灯油	東京穀物	1,099	1,163	9,969	10,102	0	0	42	121
	東京穀物	817	741	4,402	4,364	0	0	93	14
原油	東京穀物	0	0	3,480	3,406	0	0	241	184
	東京穀物	817	741	7,882	7,770	0	0	517	375
軽油	東京穀物	191	201	945	889	0	0	125	77
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
ニッケル	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		12,294	12,290	68,344	69,778	579	579	11,355	12,358
				80,638	82,068			11,934	12,937

平成19年1月 月間売買高及び月末建玉数

タイコム証券 株式会社

上場商品の種類	加入商品取引所	月間取引高 (枚)				月末建玉数 (枚)							
		自己		委託		自己		委託					
		買	売	買	売	買	売	買	売				
小豆	東京穀物	0	0	247	122	247	122	0	0	274	31	274	31
一般大豆	東京穀物	0	0	1,227	1,294	1,227	1,294	0	0	194	657	194	657
NON-GMO大豆	東京穀物	20	20	16,876	17,515	16,896	17,535	0	0	2,422	4,333	2,422	4,333
大豆ミール	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
とうもろこし	東京穀物	40	40	3,142	3,043	3,182	3,083	0	0	558	1,363	558	1,363
野菜	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生糸	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精糖	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗糖	東京穀物	0	0	227	179	227	179	0	0	357	63	357	63
アラビカコーヒー	東京穀物	0	0	1,024	882	1,024	882	0	0	539	653	539	653
ロブスタコーヒー	東京穀物	0	0	24	27	24	27	0	0	7	92	7	92
RSS3号	東京工業品	9,409	9,409	10,638	10,819	20,047	20,228	1,125	1,125	1,323	2,064	2,448	3,189
	中部大阪商計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小	9,409	9,409	10,638	10,819	20,047	20,228	1,125	1,125	1,323	2,064	2,448	3,189
TSR20	中部大阪商計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天然ゴム指数	中部大阪商計	0	0	6	5	6	5	0	0	4	3	4	3
金	東京工業品	10	10	4,800	6,176	4,810	6,186	0	0	2,177	1,971	2,177	1,971
金OP	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金POP	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小	小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
銀	東京工業品	0	0	133	153	133	153	0	0	34	130	34	130
白金	東京工業品	170	170	2,116	2,589	2,286	2,759	0	0	776	672	776	672
パラジウム	東京工業品	0	0	34	37	34	37	0	0	35	12	35	12
アルミニウム	東京工業品	0	0	44	36	44	36	0	0	4	6	4	6
	中部大阪商計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小	0	0	44	36	44	36	0	0	4	6	4	6
ガソリン	東京工業品	1,474	1,395	5,773	5,544	7,247	6,939	45	45	625	496	670	541
	中部大阪商計	0	0	5,024	4,983	5,024	4,983	0	0	228	322	228	322
	小	1,474	1,395	10,797	10,527	12,271	11,922	45	45	853	818	898	863
灯油	東京工業品	1,118	1,197	3,641	3,774	4,759	4,971	93	93	199	247	292	340
	中部大阪商計	0	0	0	0	0	0	0	0	227	121	227	121
	小	1,118	1,197	3,641	3,774	4,759	4,971	93	93	426	368	519	461
原油	東京工業品	289	289	1,334	1,424	1,623	1,713	0	0	124	166	124	166
軽油	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中部大阪商計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニッケル	中部大阪商計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		12,530	12,530	56,310	58,602	68,840	71,132	1,263	1,263	10,107	13,402	11,370	14,665

平成19年2月

月間売買高及び月末建玉数

タイルコム証券 株式会社

上場商品の種類	加入商品取引所	月間取引高 (枚)				月末建玉数 (枚)							
		自己		委託		自己		委託					
		買	売	買	売	買	売	買	売				
小豆	東京穀物	0	0	398	151	398	151	0	0	525	35	525	35
一般大豆	東京穀物	60	55	1,545	1,691	1,605	1,746	25	20	243	852	268	872
NON-GMO大豆	東京穀物	0	0	17,662	17,998	17,662	17,998	0	0	2,422	4,669	2,422	4,669
大豆ミール	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
とうもろこし	東京穀物	2	2	4,405	4,394	4,407	4,396	0	0	766	1,560	766	1,560
野菜	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生糸	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精糖	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗糖	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アラビカコーヒー	東京穀物	0	0	431	353	431	353	0	0	389	17	389	17
ロブスタコーヒー	東京穀物	0	0	1,295	848	1,295	848	0	0	530	197	530	197
RSS3号	東京工業品	7,834	7,834	11,094	11,066	18,928	18,900	242	242	1,130	1,843	1,372	2,085
	中部大阪商品計	7,834	7,834	11,094	11,066	18,928	18,900	242	242	1,130	1,843	1,372	2,085
TSR20	中部大阪商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天然ゴム指数	中部大阪商品	0	0	3	4	3	4	0	0	0	0	0	0
金	東京工業品	247	250	5,738	5,591	5,985	5,841	14	17	2,103	1,751	2,117	1,768
金OP	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金OP	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
銀	東京工業品	10	10	131	113	141	123	0	0	46	124	46	124
白金	東京工業品	212	221	3,669	3,854	3,881	4,075	40	49	819	900	859	949
パラジウム	東京工業品	0	0	56	73	56	73	0	0	21	15	21	15
アルミニウム	東京工業品	0	0	64	64	64	64	0	0	11	13	11	13
	中部大阪商品計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	64	64	64	64	0	0	11	13	11	13
ガソリン	東京工業品	1,391	1,378	8,266	8,445	9,657	9,823	119	106	361	411	480	517
	中部大阪商品計	0	0	5,821	5,928	5,821	5,928	0	0	106	234	106	234
灯油	小	1,391	1,378	14,087	14,373	15,478	15,751	119	106	467	645	586	751
	東京工業品	912	939	3,506	3,481	4,418	4,420	57	84	261	284	318	368
	中部大阪商品計	912	939	3,506	3,481	4,418	4,420	57	84	228	195	228	195
原油	小	263	233	2,608	2,499	2,871	2,732	30	0	116	49	146	49
軽油	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中部大阪商品計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニッケル	小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中部大阪商品計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		10,931	10,922	66,814	66,666	77,745	77,588	527	518	10,089	13,237	10,616	13,755

平成19年3月 月間売買高及び月末建玉数

タイコム証券 株式会社

上場商品の種類	加入商品取引所	月間取引高 (枚)				月末建玉数 (枚)							
		自己		委託		自己		委託					
		買	売	買	売	買	売	買	売				
小豆	東京穀物	0	0	292	276	292	276	0	0	537	31	537	31
一般大豆	東京穀物	30	35	3,118	2,944	3,148	2,979	0	0	596	1,031	596	1,031
NON-GMO大豆	東京穀物	10	10	17,102	16,259	17,112	16,269	0	0	2,274	3,678	2,274	3,678
大豆ミール	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
とうもろこし	東京穀物	25	25	3,798	3,610	3,823	3,635	0	0	687	1,293	687	1,293
野菜	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生糸	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精糖	東京穀物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
粗糖	東京穀物	60	60	458	614	518	674	0	0	344	128	344	128
アラビカコーヒー	東京穀物	0	0	942	889	942	889	0	0	485	99	485	99
ロブスタコーヒー	東京穀物	0	0	266	183	266	183	0	0	11	4	11	4
RSS3号	東京工業品	5,200	5,200	10,967	10,756	16,167	15,956	0	0	1,861	2,363	1,861	2,363
	東京大阪商品計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中部大阪商品計	5,200	5,200	10,967	10,756	16,167	15,956	0	0	1,861	2,363	1,861	2,363
TSR20	中部大阪商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
天然ゴム指数	中部大阪商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金	東京工業品	388	385	7,367	6,236	7,755	6,621	0	0	2,773	1,290	2,773	1,290
金OP	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金POP	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金ロール	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
銀	東京工業品	4	4	283	161	287	165	0	0	78	34	78	34
白金	東京工業品	588	579	4,765	4,702	5,353	5,281	0	0	716	734	716	734
パラジウム	東京工業品	0	0	38	29	38	29	0	0	25	10	25	10
アルミニウム	東京工業品	0	0	52	42	52	42	0	0	8	0	8	0
	中部大阪商品計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	52	42	52	42	0	0	8	0	8	0
ガソリン	東京工業品	1,549	1,562	5,766	5,926	7,315	7,488	0	0	450	660	450	660
	中部大阪商品計	0	0	2,682	2,583	2,682	2,583	0	0	44	73	44	73
灯油	小	1,549	1,562	8,448	8,509	9,997	10,071	0	0	494	733	494	733
	東京工業品	1,015	988	2,394	2,272	3,409	3,260	0	0	255	156	255	156
	中部大阪商品	0	0	1,981	2,063	1,981	2,063	0	0	75	124	75	124
	小計	1,015	988	4,375	4,335	5,390	5,323	0	0	330	280	330	280
原油	東京工業品	221	251	1,065	1,087	1,286	1,338	0	0	169	124	169	124
軽油	東京工業品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中部大阪商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニッケル	中部大阪商品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		9,090	9,099	63,336	60,632	72,426	69,731	0	0	11,388	11,832	11,388	11,832